

産業経済インデックス

- 産業経済雑誌主要記事索引 -

2003年3月

日本政策投資銀行 情報センター

利用上の留意点

- 1 このインデックスは、産業・経済関連の雑誌のうち、弊行業務の参考となる主要記事を独自の分類により収録しています。
採録雑誌は、おおよそ 2003 年 2 月に発刊されています。
- 2 分類体系は、大・中・小の分類に区分され、大分類と中分類が目次に掲載してあります。小分類については、本文の中で適宜表示してあります。
- 3 各記事の分類は、「一記事一分類」を原則としています。
- 4 世界の地域別動向について、日本を含む世界全般にわたる記事は小分類「○○一般」に入れ、特定の国またはグループに関するものは同「海外事情」に入れています。

目 次

産 業 篇

1. 産業一般	1
2. 技術開発	5
3. エネルギー	6
4. その他鉱業	9
5. 農林・水産	10
6. 食 品	10
7. 織 維	11
8. 紙・パルプ	11
9. 化 学	12
10. 窯業・土石	12
11. 鉄 鋼	13
12. 非鉄金属	13
13. 機 械	14
14. その他製造	16
15. 建設・不動産	16
16. 商 業	17
17. 運 輸	18
18. 情報・通信	20
19. 金融・証券	22
20. その他サービス	25

国土開発篇

1. 全国総合開発	27
2. 都市開発	27
3. 地域開発	29

経 済 篇

1. 日本経済	33
2. 通貨・金融	35
3. 海外経済	37
4. 経済理論	40

企業・経営篇

1. 企業一般	41
2. 中小企業	42
3. 企業経営	43

4. 労働		47
関連法律篇		
1. 関連法律		49
社会・その他篇		
1. 社会一般		53
2. その他		53

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
□ 産 業 篇			
1. 産業一般			
(1) 産業一般			
工業統計を用いた我が国製造業の就業構造変化分析	経済産業省経済産業政策局 調査統計部	経済統計研究 30(3)	2002.12 (15 ~ 36)
1 1 月の鉱工業生産動向 (確報) - 生産、前月比 1 . 6 % 低下 -	経済産業省	経済産業公報 (15196)	2003.1.23 (1 ~ 3)
産業の生産性上昇における研究開発の外部性の役割 - 日本の製造業、1 9 6 8 - 9 6 年 -	中村 豪	経済研究 (一橋大学) 54(1)	2003.1.25 (47 ~ 59)
1 1 月の第 3 次産業活動指数 - 前月比 0 . 7 % の低下 -	経済産業省	経済産業公報 (15200)	2003.1.29 (1 ~ 3)
2 0 0 3 年度の日本産業動向 - 産業総合 / 鉄鋼 / 非鉄金属 / 化学 / 医療・バイオ / セメント / 石油 / 自動車、他 -	清水 信光 ほか	みずほ産業調査 (4)	2003.1.31 (1 ~ 171)
主要業種にみる 2 0 0 3 年の産業景気 - 製造業編 -	守谷 林司	調査月報 (国民生活 金融公庫) (502)	2003.2 (16 ~ 19)
アジア発・新グローバル戦略の行方 - 転換期を迎 える日本企業のアジア戦略 - - 新たな競争と協調 の時代へ -	増田 政紀 ほか	レーティング情報 6(2)	2003.2 (2 ~ 5)
(2) 産業政策			
「産業再生」の前途を占うこと - 「産業再生」を 巡る議論に落とし穴はないか? -	前中 正行	公営企業 34(10)	2003.1 (54 ~ 61)
「構造改革特区」を成功させるために	小川 昭	J a p a n R e s e a r c h i e w 13(2)	2003.2 (75 ~ 103)
<特集> 企業結合規制について考える - 最近に おける企業結合規制に対する要請と取組み、他 -	公正取引委員 会事務総局経 済取引局ほか	公正取引 (628)	2003.2 (2 ~ 57)
独占禁止法実務講座 (2 1) - 企業結合の規制 (1) - - 株式保有、役員兼任関係 -	河村 穰	公正取引 (628)	2003.2 (60 ~ 63)
会計検査からみた国および公的機関の不適切な発注 行為 (2) - 公正自由な競争の確保を目指して -	金子 晃	公正取引 (628)	2003.2 (81 ~ 87)
日本道路公団が発注する道路保全土木工事の入札参 加事業者による独占禁止法違反事件	公正取引委員 会事務総局審 査局	公正取引 (628)	2003.2 (88 ~ 95)
スキューパプロ・アジア株式会社による独占禁止法 違反事件について	公正取引委員 会事務総局審 査局監査室	公正取引 (628)	2003.2 (96 ~ 101)
経済規制の国際的調和 (3) - 関税関連諸規則の国際的調和 -	中川 淳司	貿易と関税 51(2)	2003.2 (14 ~ 23)
「不当な価格表示についての景品表示法上の考え方 」の一部改定について	公正取引委員 会事務総局取 引部	N B L (754)	2003.2.1 (42 ~ 52)
産業再生機構に期待される役割 - - 日本経済活力回 復のラストチャンス	高木 新二郎	金融財政事情 54(5)	2003.2.3 (30 ~ 34)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
“ 産業再生できない ” 再生機構への不安	経済産業省経済産業研究所	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (41 ~ 43)
<特集> 産業再生機構の全貌 - - こうすれば企業は再生できる - ビジネスになった事業再生：そごう、新潟鉄工 / 他	宗 敦司ほか	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (18 ~ 32)
ファクタリングを利用した再生会社の資金調達	栗林 勉ほか	N B L (755)	2003.2.15 (6 ~ 7)
産業再生機構法案及びその施行に伴う整備法案の概要	内閣府産業再生機構(仮称)設立準備室	N B L (755)	2003.2.15 (8 ~ 20)
「競争政策研究会中間報告 - 産業再生に向けた企業結合審査の迅速化・透明化 - 」の概要	経済産業省経済産業政策局産業組織課	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (48 ~ 56)
産業再生に向けた企業結合審査の迅速化・透明化とセーフハーバー・ルール - 競争政策研究会中間報告から	経済産業省経済産業政策局産業組織課	商事法務 (1654)	2003.2.15 (21 ~ 27)
景気観測：産業再生機構 - - 欠落している「出口」の議論	水野 温氏	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (100 ~ 101)
「産業再生機構送り」説に根拠はあるか、苦境の総合電機 富士通 “ 狙い撃ち ” のなぜ？		東洋経済 (5809)	2003.3.1 (86 ~ 90)
(3) 産業資源			
くるまのリサイクル - 循環型社会の壮大な実験 (1 1) - 日野自動車編 -	黒井 尚志	I N D U S T 18(2)	2003.2 (48 ~ 52)
離島の廃棄物リサイクル事情 (1 6) - 離島の行政・住民にとってのゴミ問題とは？ - - 何に「困っている」のかとい	外川 健一	I N D U S T 18(2)	2003.2 (56 ~ 59)
<特集> 都市ごみ焼却灰処理・リサイクルの最前線 - 東京 2 3 区部における焼却灰全量溶融への取り組み、他 -	藤吉 秀昭 ほか	資源環境対策 39(2)	2003.2 (29 ~ 69)
エコセメント事業実施計画のあらまし(後編) - 東京都下、三多摩地域広域処分場内焼却灰を主原料にしたリサイクル	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合	都市と廃棄物 33(2)	2003.2 (37 ~ 43)
一木三鳥による地域づくり - 岡山県真庭郡の廃棄物資源化の取り組み -	吉田 淳一	日経研月報 (296)	2003.2 (70 ~ 74)
エコ製品ものがたり：三菱樹脂「エコロジー」 - - 植物を原料とした生分解性プラスチック		地球環境 34(3)	2003.3 (68 ~ 69)
<特集> 資源循環にも資する農業集落排水 - 循環型社会の構築に向けた農業集落排水の役割、他 -	農林水産省農村振興局ほか	地球環境 34(3)	2003.3 (95 ~ 103)
(4) 産業公害			
環境負荷の少ない都市・国土構造に関する研究 - 都市・国土構造とCO ₂ 排出量の関係について -	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (12)	2002.10 (1 ~ 217)
地球温暖化問題の動きと将来展望 - - 新たな時代への展開	松尾 直樹	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (23 ~ 31)
<特集> 第 6 回アジア・太平洋NGO環境会議 - 維持可能な開発と民衆参加 / A P N E C 6 の報告、他 -	アマド・S・トレンティーノ・j r . 他	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (2 ~ 24)
自然再生推進法案の形成過程と法案の問題点	羽山 伸一	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (52 ~ 57)
ヨハネスブルクサミットの成果と今後の展望	坂田 裕輔	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (58 ~ 63)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
地球温暖化交渉の到達点 - リオ会議からの 10 年をふりかえって -	高村 ゆかり ほか	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (64～67)
「四日市公害判決 30 周年に語り合うつどい」に参加して	宇佐見 大司	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (68～70)
「土壌汚染対策法施行規則」の制定について	環境省環境管理 局水環境部 土壌環境課	官公庁環境専門資料 38(1)	2003.1.30 (3～28)
貿易自由化の環境影響評価に関する調査報告書	環境省	官公庁環境専門資料 38(1)	2003.1.30 (29～90)
底質分析法調査報告 (1)	環境省	官公庁環境専門資料 38(1)	2003.1.30 (91～152)
ダイオキシン類の排出量の目録 (排出インベントリ ー) について	環境省環境管理 局	官公庁環境専門資料 38(1)	2003.1.30 (167～191)
地球温暖化対策の推進に関する法律施行令の一部改正 について		官公庁環境専門資料 38(1)	2003.1.30 (206～207)
<特集> 行政処分の効果 - 1 年半後の執行状況 / 産業廃棄物処理業界の構造改革に向けて、他 -	環境省大臣官 房	I N D U S T 18(2)	2003.2 (1～24)
日本廃棄物会議シンポジウム：廃掃法違反を巡る産 業廃棄物処理業者のリスクマネジメント<パネル ディスカッション>	大塚 元一 ほか	I N D U S T 18(2)	2003.2 (26～39)
産廃テクノロジーのデータ・ファイル (11) - 産業廃棄物選別 (1) -	杉島 和三郎	I N D U S T 18(2)	2003.2 (43～47)
循環企業への道 (2) - リフレックス：確実な技 術力で循環型社会に貢献 - 環境問題に柔軟な対 応 -		I N D U S T 18(2)	2003.2 (53～55)
やさしい環境報告書のつくり方 (5) - どうやって使うの? -	中山 育美	I N D U S T 18(2)	2003.2 (60～61)
産業廃棄物の不法投棄の状況について (平成 13 年 度)	環境省廃棄物 ・リサイクル 対策部	I N D U S T 18(2)	2003.2 (76～85)
環境編 (5) - 転換期を迎えたわが国の環境経営 -	川村 雅彦	I S O M S (アイソ ムズ) (89)	2003.2 (70～71)
<特集> ダイオキシン対策技術の最新展望 - ダ イオキシン類除去技術 / ダイオキシン類分解触媒 の開発、他 -	大重 英樹 ほか	J E T I 51(2)	2003.2 (28～45)
<特集> 持続可能な発展を目指し、地球環境保全 に向けた化学技術の貢献を語る	茅 陽一ほか	技術と経済 (432)	2003.2 (2～55)
<特集> 2003 年地球温暖化対策のポイント - 京都議定書発効に向けて - 最近の地球温暖 化対策行政の動向他	環境省地球環 境局地球温暖 化対策課ほか	産業と環境 32(2)	2003.2 (13～45)
第 5 回エコバランス国際会議報告 - 環境調和型社 会に向けた実践と評価基盤の再構築 -	稲葉 敦ほか	産業と環境 32(2)	2003.2 (59～64)
<特集> 高度化する排水処理技術と支援機器 - B C P 担体の硝化性能について / 低コストで最適 管理を実現、他 -	高樋 俊文 ほか	産業と環境 32(2)	2003.2 (65～78)
<特集> 持続可能な交通への道 - クルマ社会の あり方を考える (2) - 環境・エネルギー対策 技術と排ガス規制の	大聖 泰弘 ほか	資源環境対策 39(2)	2003.2 (71～83)
新たな段階を迎える地球温暖化交渉 - C O P 8 の概要と評価 -	高村 ゆかり	資源環境対策 39(2)	2003.2 (84～90)
改正地球温暖化対策推進法における地方公共団体の 役割とその行方	環境省地球環 境局地球温暖 化対策課	資源環境対策 39(2)	2003.2 (101～106)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ドキュメント環境 2 1 (1 8) - 地球環境政策 3 0 年の光と影 (4) - - 環バルト海協力 -	川名 英之	資源環境対策 39(2)	2003.2 (107 ~ 109)
土壌汚染対策の現状と土壌汚染対策法について	環境省環境管 理局水環境部 土壌環境課	住宅金融月報 (613)	2003.2 (38 ~ 43)
収集袋有料化：ごみ有料化で排出量を半減化 - - 東 京都下、日野市の指定収集袋制度		都市と廃棄物 33(2)	2003.2 (31 ~ 36)
廃棄物関係統計総合資料集 (日本の廃棄物処理平成 1 1 年度版より) (下) - - ごみ処理 / し尿処理 、他 -	環境省大臣官 房廃棄物・リ サイクル対策	都市と廃棄物 33(2)	2003.2 (45 ~ 60)
京都議定書発効後の地球温暖化対策		マンスリー・レビュ ー	2003.2 (14 ~ 15)
<特集> 「官民協働」の在り方を考える - 廃棄 物処理事業における官民協働の動向 / P P P 型第 3 セクター方式、他	木通 秀樹 ほか	環境自治体 6(3)	2003.3 (7 ~ 27)
<特集> 環境にやさしい物流 - - 進むかモーダル シフト - - キヤノン / トヨタ自動車 / 花王 / 日立 物流 / 佐川急便、他	高田 功ほか	地球環境 34(3)	2003.3 (37 ~ 59)
環境ベンチャー成功のカギ (1 2) - 新栄トレー ディング：木質バイオマス利用のストーブで市場 を確立 -		地球環境 34(3)	2003.3 (60 ~ 62)
<特集> 活発化する P C B 廃棄物処理 - 環境事 業団の P C B 廃棄物処理事業の進捗状況、他 -	環境省大臣官 房産業廃棄物 課 ほか	地球環境 34(3)	2003.3 (73 ~ 93)
原発停止で電力危機は起きるか？ C O ₂ 増、電力品 質のリスク高まる		日経エコロジー (45)	2003.3 (10 ~ 11)
第 2 回持続可能性調査：食品小売業編 (2) - イ トーヨーカ堂、西友、イオンが突出。生協に肩並 べるスーパー上位 -	佐野 敦彦	日経エコロジー (45)	2003.3 (46 ~ 49)
冷凍空調機器フロンへの深層 - 大量のフロン使う冷 凍空調機器、フロン所有者に甘い「回収破壊法」 -	芦崎 治	日経エコロジー (45)	2003.3 (52 ~ 55)
新環境学 - バイオマスとコミュニティー：地域コ ミュニティーの再生と活性化へ、バイオマス生産 を循環型社会の柱に	立川 涼ほか	日経エコロジー (45)	2003.3 (66 ~ 67)
環境ホルモン - - 「知らない」から増幅する不安。 行政も企業も、もっと努力を		日経エコロジー (45)	2003.3 (134 ~ 135)
テクノロジー最前線：ノンフロン・カーエアコン - - 熱交換器の二重化などで無駄を排除。デンソ ー、C O ₂ 冷媒で高		日経エコロジー (45)	2003.3 (136 ~ 137)
動く自治体 / 産廃対策 (5) - 産廃税で先行した 三重県。アナウンス効果で排出量が半減 -		日経エコロジー (45)	2003.3 (142 ~ 143)
“新法効果”で調査・浄化費用が高騰。土壌対策は 企業経営の最優先課題に - - 知野進一・ランドソ リューション社長		日経エコロジー (45)	2003.3 (144 ~ 145)
(5) 海外事情			
英国の温室効果ガス排出量取引の政策実験 (上) - スキームの概要と排出量価格の現況 -	高尾 克樹	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (46 ~ 51)
コミュニティーによる森林保全と地域開発 - フィリピンでの森林管理政策の事例から -	渡辺 幹彦	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (170 ~ 204)
続・世界的環境問題 (2 6) - イタリア -	川名 英之	I N D U S T 18(2)	2003.2 (62 ~ 65)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
米国及びEUにおける企業結合審査手続の比較〔仮訳〕(上)	ジャネット・ L・マクディ ビッド ほか	公正取引 (628)	2003.2 (47～54)
フォーダム・セミナーと企業結合規制の国際的収斂	中山 隆志	公正取引 (628)	2003.2 (68～73)
中国における独占禁止法の制定について	朴 春琴	公正取引 (628)	2003.2 (74～80)
ドイツ・環境税制改革の行方	朴 勝俊	資源環境対策 39(2)	2003.2 (91～100)
上海市の廃棄物処理事情 - 修士学生が観た現状と考察 -	樋口 壮太郎 ほか	都市と廃棄物 33(2)	2003.2 (19～30)
地域エネルギー供給と環境 - エネルギー・水道公社の取り組み -	松田 雅央	日経研月報 (296)	2003.2 (34～44)
 2. 技術開発 (1) 技術開発一般			
産学連携の現状と課題	幡司 明	九州経済調査月報 57(1)	2003.1 (17～25)
火山の噴火と成長の歴史を探る	宇都 浩三 ほか	化学工業 54(2)	2003.2 (49～54)
アメリカンドリーム v s 永遠のサラリーマン - 日本の大学とベンチャー -	中村 修二	日経研月報 (296)	2003.2 (11～17)
環境 New Business - - 三菱レイヨン： 燃料電池用重要部品の量産技術を開発 - - 炭素繊維 技術などを応用し	遠藤 昌明	地球環境 34(3)	2003.3 (64～67)
 (2) 科学技術政策			
工業技術院から産業技術総合研究所へ	島田 広道	ペトロテック 26(2)	2003.2 (42～47)
 (3) 技術開発動向			
ナノの世界・ギガの世界	内林 政夫	電気協会報 (938)	2003.1 (44～46)
H - A ロケット開発と国家戦略としての宇宙産業	宇宙開発事業 団	航空と文化 (81)	2003.1.15 (32～36)
予算案に見るナノテク研究の新展開 - “ 実用化加速 ” 政策、新プロジェクトで鮮明に - - 補正で施設整備を先行、文科	村川 勝彦	日経先端技術 (30)	2003.1.27 (11～14)
次世代ディスプレイの展望と課題 - A L T E D E C〔楡液晶先端技術開発センター〕におけるディスプレイ基盤技術の	阿部 浩之 ほか	J E I T A R e v i e w 4(2)	2003.2 (6～19)
<特集> 光触媒の技術開発 - N O x 除去塗料としての光触媒技術 / 可視光光触媒コーティング剤の技術開発、他 -	釜土 良則 ほか	J E T I 51(2)	2003.2 (55～70)
有機 E L 材料の技術開発	中野 隆治	J E T I 51(2)	2003.2 (71～74)
半導体産業における知的財産戦略(2) - 知財戦略に対する認識向上の要因(1) - - 技術情報価値の変遷 -	大嶋 洋一	電子材料 42(2)	2003.2 (89～91)
石英ガラスの高品質再生技術	南 眞嗣	電子材料 42(2)	2003.2 (94～99)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
わが国のバイオテクノロジー (B T) 戦略	内閣府政策統括官	日本貿易会月報 (598)	2003.2 (32 ~ 37)
静電気管理技術の基礎 (3 4)	山口 晋一	プラスチックスエー ジ 49(2)	2003.2 (168 ~ 173)
<特集> ガス吸蔵体の研究動向 - 新しい多孔性材料 / カルボン酸金属錯体の気体吸蔵とその応用、他 -	北川 進ほか	ペトロテック 26(2)	2003.2 (13 ~ 40)
ユビキタス社会を支える超高密度磁性薄膜 - H D D (磁気ディスク装置) から磁性メモリーまで応用広がる、ナノテク	高橋 研	日経先端技術 (31)	2003.2.10 (13 ~ 17)
新技術が拓く新産業 (1 1) - 脳科学と人材教育の最先端研究 - 脳科学が変える学習と教育のあり方 -	小泉 英明	日本経済研究センタ ー会報 (903)	2003.2.15 (18 ~ 21)
(4) 海外事情			
国際交流 (8) - I T E の鉛電池活性化技術により地球環境に年 1 兆円の貢献を目指す鉛電池活性化剤の 1 億円テスト	横井 正弥 ほか	化学工業 54(2)	2003.2 (66 ~ 70)
Science & technology : I T age / SESAME	Schpper , Herwig ほか	T H E O E C D O B S E R V E R (235)	2002.12 (39 ~ 41)
The Columbia is lost - - Feb. 1 , 2 0 0 3 : Farewell , Columbia / Lost in space ?	Gibbs , Nancy ほか	T I M E 161(5)	2003.2.10 (14 ~ 29)
3. エネルギー			
(1) エネルギー一般			
平成 1 4 年度「夏の省エネルギー対策」の実施状況に関するアンケート調査結果 - 産業・家庭・ビルとも大きな進展 -	砂川 直樹	省エネルギー 55(1)	2003.1 (41 ~ 45)
業務用ビルの省エネルギー (2 2) - 病院のエネルギー消費傾向と省エネ対策 -	阿部 崇彦	省エネルギー 55(1)	2003.1 (60 ~ 66)
匠の空調 / 新省エネ論 (1 0) - 暖房についての工夫 - - ハードの改善 / ソフトの改善 -	柳町 潔	省エネルギー 55(1)	2003.1 (67 ~ 74)
エネルギーの視点から見た 2 0 3 0 年の私たちの社会 <シンポジウム>	栗本 一哉 ほか	日本エネルギー学会 誌 82(1)	2003.1 (2 ~ 24)
<特集> 食糧問題 - 長期的視点から見た地球温暖化、エネルギー問題と食糧問題 / 食品ロスの実態とその背景、他 -	森 俊介ほか	日本エネルギー学会 誌 82(1)	2003.1 (25 ~ 47)
情報化技術 (I T) の導入による電力消費量および C O 排出量の削減効果 - インターネットを利用した音楽配信と既	松野 泰也 ほか	日本エネルギー学会 誌 82(1)	2003.1 (57 ~ 63)
燃料 D M E (ジメチル・エーテル) の特徴とディーゼル新燃料としての利用	梶谷 修一	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (32 ~ 41)
<特集> 節電・省エネルギー対策 - 「関東電力危機」回避へ節電キャンペーン / 省エネ対策の展開、他 -	河野 修一 ほか	エネルギー 36(2)	2003.2 (11 ~ 29)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
エネルギー有効利用企画 - - E S C O方式によるコ ージェネシスシステムの導入について	テス・エンジ ニアリング(株)	エネルギー 36(2)	2003.2 (56 ~ 57)
<特集> 昨今の電池 あれこれ - 乾電池 / 原子 力電池 / 太陽光電池 / N A S 電池 / リチウム電池 -	東屋敷 俊一 ほか	エネルギーレビュー 23(2)	2003.2 (6 ~ 27)
<特集> 平成14年度省エネルギー優秀事例全国 大会・経済産業大臣賞・資源エネルギー庁長官賞 受賞事例	セイコーエプ ソン(株)豊科事 業所 ほか	省エネルギー 55(2)	2003.2 (26 ~ 60)
匠の空調 / 新省エネ論 (1 1) - 省エネルギーのまとめ -	柳町 潔	省エネルギー 55(2)	2003.2 (61 ~ 68)
省エネ法の工場判断基準、大幅改定 - 工場ととも に事業場を追加、テナントビル対策の強化、空調 管理の徹底、E S C	経済産業省・ 資源エネルギ ー庁	省エネルギー 55(2)	2003.2 (81 ~ 99)
業務用ビルの省エネルギー (2 3) - 劇場・集会施設の省エネルギー対策 -	阿部 崇彦	省エネルギー 55(2)	2003.2 (136 ~ 141)
<特集> 省エネルギーへの取組み - 京都議定書 発効の影響とその問題点 / 電車における最新省エ ネ技術、他 -	栗田 永幸 ほか	電気協会報 (939)	2003.2 (8 ~ 21)
省エネライフの効果		電気とガス 53(2)	2003.2 (2 ~ 6)
燃焼技術の展開 (6) - 業務用石油燃焼機器の開発 -	熊澤 幸雄	ペトロテック 26(2)	2003.2 (78 ~ 81)
2 0 0 1 (平成 1 3) 年度におけるエネルギー需給 実績 (速報) - 最終エネルギー消費 対前年度 比 1 . 1 % 減 -	経済産業省	経済産業公報 (15208)	2003.2.10 (1 ~ 6)
<特集> 日本に迫るエネルギー危機 - 東電の原 発 1 7 基すべて停止で首都圏大停電、他 -	橋本 尚人 ほか	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (18 ~ 30)
(2) 電 力			
電力市場自由化の動向と課題 - 電気事業分科会報告書の評価と課題 -	矢島 正之	エネルギー 36(2)	2003.2 (32 ~ 35)
<特集> なぜ、いま蓄熱システムなのか - 蓄熱システム軸にソリューション営業、他 -	濱田 陽一 ほか	エネルギー 36(2)	2003.2 (58 ~ 68)
<特集> “ 首都東京・大停電 ” の瀬戸際に立つ - 原子力・電力危機のツケは国民に	宮 健三ほか	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (8 ~ 23)
(3) ガ ス			
D M E (ジメチルエーテル) 技術開発の現状 (下)	鈴木 信市	天然ガス 46(1)	2003.1.25 (9 ~ 32)
<特集> ガス業界のソリューションビジネス - エネルギーフロンティア企業グループを目指す、 他 -	石井 敏康 ほか	エネルギー 36(2)	2003.2 (72 ~ 85)
日本 L P ガス協会 地球環境産業技術研究機構に委 託 C O 2 排出量調査結果の概要		石油政策 42(3)	2003.2.10 (12 ~ 14)
(4) 石 炭			
流動層燃焼における硫黄分分別定量と S O 2 ガス排 出挙動	斎藤 一郎 ほか	日本エネルギー学会 誌 82(1)	2003.1 (48 ~ 56)
(5) 石 油			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
フセイン後の政体構想難航必至 - イラクの巨大石油利権、国際石油情勢の今後、混迷の様相 -	後藤 裕樹	石油政策 42(2)	2003.1.25 (2～14)
<特集> 変貌する給油所 - 今後のセルフ式ガソリンスタンドの展開 / 土壌環境における保全対策、他 -	神崎 博史 ほか	J E T I 51(2)	2003.2 (19～27)
業界再編の最終局面か (石油元売り) - - 新日石・出光提携が意味するもの	田中 登	エネルギー 36(2)	2003.2 (43～45)
低硫黄軽油の現状と今後の見通し - - さらなる大気環境改善を目指して	西川 輝彦	ペトロテック 26(2)	2003.2 (58～64)
石油・石油化学プラントの省エネルギー対策	松村 眞	ペトロテック 26(2)	2003.2 (70～76)
石油業界の収益構造確立の条件 - - 供給能力と市場参加者の削減	森島 房雄	石油政策 42(3)	2003.2.10 (4～10)
America's oil addiction : Smart ways to kick the habit	Carey , John ほか	BUSINESS WEEK (3805)	2003.2.24 (50～55)
(6) 原 子 力			
廃止措置に伴う原子力発電供給量低下の緩和策について	佐藤 正明	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (88～97)
「燃料サイクルの今後」の議論は広く社会的に / 再度、再処理・プルトニウムリサイクルを考える	宮沢 龍雄 ほか	エネルギー 36(2)	2003.2 (36～42)
活用分野広い欠陥評価 - - 維持規格、破壊制御設計等への適用	鹿島 光一	エネルギーレビュー 23(2)	2003.2 (42～45)
放射性物質等の輸送について - - 輸送事業の経営理念は安全の確保を最優先に、「六栄丸」「青栄丸」の専用運搬船で海	金子 孝二	エネルギーレビュー 23(2)	2003.2 (46～47)
原子力発電所の点検記録問題と再発防止のための取り組みについて	原子力安全・ 保安院企画調 整課	経済産業ジャーナル 36(2)	2003.2 (34～37)
座標軸 - - 失われた「日本の原子力」の10年 - 気がつけば世界17位の運転実績 -		原子力 e y e 49(3)	2003.3 (24～25)
使用済燃料中間貯蔵システムの最新動向 - - 横型サイロ貯蔵システムの概要と現状	山崎 誠一郎	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (26～29)
運転中の原子力発電施設における安全維持について - 原子力安全委員会が公開討論会を開催 -	内閣府原子力 安全委員会事 務局技術参与	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (30～35)
<特集> 「水素エネルギー社会と原子力」シンポジウムの要点 - 21世紀を担う水素エネルギーへの誘い、他 -	加納 時男 ほか	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (50～69)
(7) 新エネルギー			
<特集> 水素エネルギー社会と水素利用技術 - 水素エネルギーの社会を探る / 水素を利用した内燃機関、他 -	石原 顕光 ほか	省エネルギー 55(1)	2003.1 (18～40)
<特集> 実用化に踏み込んだ燃料電池 - 固体高分子形燃料電池の現状と将来への展望、他 -	大沢 宏守 ほか	電気協会報 (938)	2003.1 (14～30)
風力発電電力系統安定化等調査の概要について	七原 俊也	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (42～57)
蓄電池併設風力発電導入可能性調査	市川 建美 ほか	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (58～72)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
水素燃料電池自動車の導入シナリオの検討	小林 紀	エネルギー総合工学 25(4)	2003.1.20 (73～87)
<特集> 次世代の新エネルギー「燃料電池」の魅力 - 燃料電池の最新開発動向 / 燃料電池の市場動向、他 -	須齋 嵩ほか	電子材料 42(2)	2003.2 (17～84)
ルポ 新しいエネルギーの現在と可能性 (8) - 高効率発電と LNG 基地を目指す富津火力発電所 -	寺光 忠男 ほか	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (70～73)
(8) 海外事情			
諸外国における原子力発電開発の動向 (2 0 0 2 年 1 1 月中旬～1 2 月中旬) - 英国 / 中国 / 米国 / フランス、他 -		原産マンスリー (82)	2003.1 (1～11)
米国：第 4 世代原子炉システムのための技術ロード マップ報告		原産マンスリー (82)	2003.1 (13～46)
「米国：2 0 0 3 年版エネルギー見通し」より「概 要」を抜粋	米エネルギー 省エネルギー 情報局	原産マンスリー (82)	2003.1 (47～57)
見直しを迫られる英国の電力自由化	岡澤 裕介	調査月報 (東京三菱 銀行) (82)	2003.1 (40～45)
メジャーオイルの系譜とその戦略 (4) - B P -	岡本 博之	ペトロテック 26(1)	2003.1 (51～57)
天然ガス・石炭 - 欧米ガス事業の自由化について / 我が国における LNG 市場の現状と将来展望に 関する調査、他 -	長谷川 秀夫 ほか	エネルギー経済 29(1)	2003.1.1 冬季 (1～143)
水素の製造に原子力を - - 米 D O E (エネルギー省) がロードマップ公表	窪田 秀雄	エネルギー 36(2)	2003.2 (46～49)
最終処分場の建設進む フィンランド - - 新規原子 炉建設に向け入札公募、メーカー側は利潤追求で 挫折も	金木 雄司	エネルギーレビュー 23(2)	2003.2 (48～49)
カナダ燃料電池シンポジウム - - 水素供給国カナダ の初の動きから	浜田 靖夫	金属 73(2)	2003.2 (49～50)
韓国原子力 P A 調査実施報告 - 情熱と自信の国「韓国」から学んだこと -	岡田 久子	電機 (655)	2003.2 (5～8)
メジャーオイルの系譜とその戦略 (5) - ChevronTexaco -	池ヶ谷 清貴	ペトロテック 26(2)	2003.2 (65～68)
ポスト・フセイン：イラク攻撃に見える「石油と戦 争とカネ」	中津 孝司	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (100～103)
「石油」で新展開する中東経済関係	中津 孝司	世界週報 84(4)	2003.2.4 (30～32)
米国原子力発電所の競争力の向上と高稼働率	伊藤 武	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (80～83)
Living without oil : As war looms, the search for new energy alternatives is...	Lavelle, Marianne	U.S. NEWS & WORLD REPORT 134(5)	2003.2.17 (32～39)
4. その他鉱業			
(1) その他鉱業一般			

[illegible]

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 食品の安全・安心とトレーサビリティシステム - 食品のリスク管理とトレーサビリティ、他 -	新山 陽子 ほか	食品工業 46(4)	2003.2.28 (17～59)
G A B A高含有食品素材「ファーマギャバ」の開発	堀江 典子 ほか	食品工業 46(4)	2003.2.28 (60～66)
ホット飲料用P E TボトルA C T I S - L i t e	山下 裕二	食品工業 46(4)	2003.2.28 (67～72)
3次元的な考察から開発・生産した介護訓練食(下) - 摂食・嚥下困難者に対するテスト食品として -	渡瀬 峰男	食品工業 46(4)	2003.2.28 (73～80)
食品メーカーのフレッシュ・ロジスティクス・コントロール(48) - 正規鮮度に対応する包装の定量的評価(1)	原 明弘	食品工業 46(4)	2003.2.28 (81～86)
食品工場の新たな経費削減策 - 計量法改正により 下水道料金の大幅な削減が可能に!		食品工業 46(4)	2003.2.28 (88～89)
食品業界・企業の2003年の戦略 - 21世紀型の 新たなビジネスモデルへの脱皮を目指して		食品工業 46(5)	2003.3.15 (20～25)
海洋深層水とオーガニック(天然有機質)による新 培養法でさらに高まるスピルリナの品質		食品工業 46(5)	2003.3.15 (26～30)
<特集> 2003年 食品業界の動向を占う - 安全・安心に直面する最近の食品市場、他 -	伊藤 之典 ほか	食品工業 46(5)	2003.3.15 (31～62)
食品メーカーの競争力強化の方向と環境整備(1)	小塚 善文	食品工業 46(5)	2003.3.15 (74～78)
21世紀のモノづくりと食品工業(19) - 21 世紀の食品研究の方向と機械産業<対談>(下) -	鈴木 建夫 ほか	食品工業 46(5)	2003.3.15 (80～85)
まずは個人衛生(38) - 食品衛生の延長線上で -	西田 博	食品工業 46(5)	2003.3.15 (88～94)
(2) 海外事情			
7. 繊維			
(1) 繊維一般			
(2) 衣料一般			
ファッション・オンデマンド(顧客が欲するファッションをいつでもどこでも入手できる仕組み)の提案	坂口 嘉之	日本紡績月報(655)	2003.1.20 (18～26)
(3) 海外事情			
国際繊維連ニューデリー総会 - クォータ廃止後のアジア繊維産業/世界主要国繊維産業の近況	日傳 博夫 ほか	日本紡績月報(655)	2003.1.20 (29～54)
8. 紙・パルプ			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
(1) 紙・パルプ一般 2003年紙・板紙内需試算	加治 重紀	紙・パルプ 53(2)	2003.2 (1~5)
(2) 海外事情			
9. 化 学			
(1) 化学一般 <特集> 生体触媒反応とプロセス - 加水分解酵素を用いる一つの立体異性体への全量変換、他 - 化学物質のリスク評価と安全管理<座談会> アジア発・新グローバル戦略の行方 - 揺れる日系化学プラントの立地戦略 - - 中国かASEANか、市場性と投資効率	中村 薫ほか 岩本 公宏 ほか 喜多 総治郎 ほか	化学工業 54(2) ペトロテック 26(2) レーティング情報 6(2)	2003.2 (1~48) 2003.2 (2~12) 2003.2 (6~15)
(2) 石油化学 液晶ポリマー及びその繊維充てん系の熔融粘弾性(2) 半導体製造工程用フィルムの市場動向	荒木 克彦 ほか	プラスチックエージ 49(2) YANO REPORT (1134)	2003.2 (147~156) 2003.2.25 (51~73)
(3) その他化学			
(4) 海外事情 欧米化学メーカーのプラスチック材料開発と応用展開の動向() - - 樹脂・応用編(3) 止まらない中国のポリエステル大成長 - 大型連続法ポリコンの増設意欲旺盛 -	坂上 守	プラスチックエージ 49(2) Asia Market Review 15(2)	2003.2 (140~146) 2003.2.1 (2~3)
10. 窯業・土石			
(1) 窯業・土石一般 <特集> テクノロジー・リーダーを目指す新生日本HPのビジネス戦略 <特集> コンピュータは経験と勘を越えたか? - - トラディショナルセラミックスでの取り組み	高柳 肇ほか 熊本 洋ほか	BUSINESS COMMUNICATION 40(2) セラミックス 38(2)	2003.2 (42~54) 2003.2 (84~106)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
<特集> 超塑性セラミックスの新展開 - 超塑性に関する研究と開発の現状 / 高速超塑性セラミックス、他 - (2) セメント・ガラス (3) 海外事情	佐久間 健人 ほか	セラミックス 38(2)	2003.2 (107 ~ 131)
11. 鉄 鋼			
(1) 鉄鋼一般			
鉄鋼需給動向 (2 0 0 2 年度第 4 ・ 四半期) - 在庫調整着実に進展、ほぼ適正水準入り -		鉄鋼需給の動き (207)	2003.1 (2 ~ 34)
会社分割で鉄鋼流通業界の再編主導 - - 伊藤忠丸紅 鉄鋼 重富昭夫会長インタビュー		M A R R (マール) (101)	2003.2 (2 ~ 5)
(2) 特 殊 鋼			
<特集> 会員メーカーのヒット製品 - 高面圧歯 車用二相鋼 / P b フリー B N 快削鋼 / P b フリー 低炭素快削鋼、他 -	エヌケーケ条 鋼株 ほか	特殊鋼 52(1)	2003.1 (19 ~ 46)
(3) 海外事情			
海外鉄鋼市場動向 (2 0 0 2 年度第 4 ・ 四半期) - 世界の鋼材需要はアジア等を中心に堅調持続 -		鉄鋼需給の動き (207)	2003.1 (35 ~ 46)
12. 非鉄金属			
(1) 非鉄金属一般			
<特集> 平成 1 5 年度鉱業関係予算 - 平成 1 5 年度鉱物資源課予算等の概要、他 -	資源エネルギー 庁鉱物資源 課 ほか	鉱山 56(1)	2003.1 (10 ~ 21)
エスケープ・クローズ (緊急特惠停止措置) について		鉱山 56(1)	2003.1 (27 ~ 30)
金属学プロムナード (1 2) - 名前の由来を探る - - ジュラルミンとタフピッチ銅 -	小岩 昌宏	金属 73(2)	2003.2 (51 ~ 55)
先端ナノヘテロ金属組織解析手法 (1 0) - 最先 端電子顕微鏡技術 : X 線エネルギー分散分光法 -	松村 晶	金属 73(2)	2003.2 (56 ~ 63)
(2) 銅・アルミニウム			
E M (エコマテリアル) 電線・ケーブル用樹脂被覆 材概要 - 環境対応型 E E A 樹脂の進展は如何に -		Y A N O R E P O R T (1133)	2003.2.10 (74 ~ 81)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(3) その他非鉄			
(4) 海外事情			
13. 機 械			
(1) 機械一般			
夢のエンジンの実現に向けて - スターリングエンジンの新型蓄熱器を開発	香川 澄	エネルギー 36(2)	2003.2 (52～55)
格付けの視点：総合ベアリング3社 - 欧米メーカーの合併で事業環境が激変 - 計画達成が生き残りの必須条件 -	川崎 大吉郎	レーティング情報 6(2)	2003.2 (29～35)
(2) 電気・電子機器			
2002年度第1四半期、通信機器の生産・輸出入動向		C I A J J O U R N A L 42(10)	2002.10 (64～69)
2002年度版「通信機器中期需要予測」概要		C I A J J O U R N A L 43(1)	2003.1 (56～60)
2002年度第2四半期、通信機器の生産・輸出入動向		C I A J J O U R N A L 43(1)	2003.1 (61～66)
業界動向と格付けの視点：半導体製造装置業界 - 収益・財務共にすう勢的な方向性を注視	島田 卓郎 ほか	J C R 格付け (144)	2003.2 (23～25)
家電製品の最近の動向(4) - 電気掃除機 - 家庭用排気還流式掃除機の開発 -	斉藤 和雄	電機 (655)	2003.2 (29～32)
2005年 5,653億円が予想される半導体CMP関連産業	武野 泰彦	電子材料 42(2)	2003.2 (92～93)
<特集> ファウンドリ・モデルの限界を超える - “動くチップ”の提供が90nmノードの勝利条件、他 -		日経マイクロデバイス (212)	2003.2 (37～55)
<特集> FPD：バックライトが制する大型液晶TV低コスト化 - 4つの技術を革新、部品点数の削減に着手 / 他 -		日経マイクロデバイス (212)	2003.2 (57～71)
L S I 製造：90nm混載メモリー、市場で完成度を競う / 正念場迎えた中国 L S I、新設ラインで転換点		日経マイクロデバイス (212)	2003.2 (91～113)
新 L S I 技術体系 M I R A I の挑戦(2) - l o w - k + C u 配線：配線の物理限界に挑戦、4つの基幹技術を一新	吉川 公麿 ほか	日経マイクロデバイス (212)	2003.2 (123～132)
<特集> 電子産業に春よ来い - テレビ受像機 / DVD装置 / ゲーム機 / デジカメ / カーナビ / ケータイ / 撮像素子他	若林 秀樹 ほか	日経エレクトロニクス (840)	2003.2.3 (93～125)
ケータイ搭載を夢見て進化を遂げるタッチ・パネル		日経エレクトロニクス (841)	2003.2.17 (57～64)
ゴマ粒チップをめぐる2つの「センター」がもたらすもの - 無線タグが、熱を帯びる / 他 -	村井 純ほか	日経エレクトロニクス (841)	2003.2.17 (65～76)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
ガラス基板上に 3 M H z 動作の M P U (マイクロプロセサ) を形成 - 「システム液晶」の将来性を確認 -	李 副烈ほか	日経エレクトロニクス (841)	2003.2.17 (123 ~ 130)
(3) 一般機械			
2 0 0 2 年度上期海外プラント・エンジニアリング成約実績 (資料提供 : 経済産業省製造産業局国際プラント推進室)		会報 (日本プラント協会) 48(1)	2003.1 (1 ~ 11)
業界動向と格付けの視点 : エンジニアリング專業大手 - プロジェクト採算性を引き続き注視	佐伯 東史 ほか	J C R 格付け (144)	2003.2 (26 ~ 30)
<特集> I P F 2 0 0 2 - 射出成形機の開発とその成形技術 - 超微細成形用小型精密射出成形機、他 -	菊川 健治 ほか	プラスチックスエー ジ 49(2)	2003.2 (75 ~ 128)
(4) 輸送機械			
<特集> 2 0 0 3 年を展望する - 2 0 0 3 年の世界経済・市場展望 (自動車市場) / 2 0 0 3 年の消費トレンド、他	奥山 伸弘 ほか	自動車工業 37(1)	2003.1 (10 ~ 27)
<特集> 自動車用材料の最新技術 - 自動車に使用されるプラスチック / チッピングによる自動車用塗膜の破壊挙動他	安田 武夫 ほか	J E T I 51(2)	2003.2 (75 ~ 96)
<特集> 自動車用薄板 新材料の開発最前線 - 自動車用の新しい熱延ハイトン / 無方向性高炭素冷延鋼板の開発、他	向井 陽一 ほか	金属 73(2)	2003.2 (3 ~ 31)
平成 1 3 年度「自動車部品出荷動向調査」概要		自動車部品 49(2)	2003.2 (4 ~ 17)
Z (日産自動車) より過激な R X - 8 (マツダのスポーツカー) の中身		日経メカニカル (581)	2003.2 (49 ~ 53)
トヨタ、日産が対米大攻勢 - ビッグ 3 は S U V とセダンで復権を目指す -		日経メカニカル (581)	2003.2 (55 ~ 62)
S A E 2 0 0 2 - 自動車国際技術会議・展示会レポート (7) - 高分子材料関連講演から (5) -	可知 博	プラスチックスエー ジ 49(2)	2003.2 (66 ~ 68)
次世代自動車排ガス触媒 - インテリジェント機能とその構造	水木 純一郎 ほか	原子力 e y e 49(3)	2003.3 (36 ~ 39)
Mitsubishi's new cars : A Chrysler look for Japan	Dawson , Chester ほか	BUSINESS WEEK (3803)	2003.2.10 (16 ~ 17)
(5) 精密機械			
(6) 海外事情			
台湾の I T 産業の現状と今後の発展ビジョン (下) - L C D 産業の現状と台湾 I T 産業の発展ビジョン -		電子材料 42(2)	2003.2 (105 ~ 111)
F P D : 2 つの技術で世界に先駆け、5 0 型超と 4 枚マスク I P S (韓国 L G . P h i l i p s L C D C o . , L t	P a u l L e e ほか	日経マイクロデバイ ス (212)	2003.2 (115 ~ 122)
2 0 1 0 年に燃料電池車の量産開始を狙う G M - 今年 6 月から F e d E x と実証テストへ		日経メカニカル (581)	2003.2 (16 ~ 17)
人気の大型 S U V に「環境」の敵 - 2 0 0 3 年北米国際自動車ショー	藤原 隆幸	世界週報 84(4)	2003.2.4 (14 ~ 17)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
たばこ広告禁止で F 1 欧州撤退の危機	村田 小青	世界週報 84(4)	2003.2.4 (18～20)
GM's game plan : CEO Rick Wagoner has worked wonders . Now , he needs some hot cars	Welch , David ほか	BUSINESS WEEK (3803)	2003.2.10 (44～50)
14. その他製造			
(1) その他製造一般			
(2) 海外事情			
15. 建設・不動産			
(1) 建設・不動産一般			
情報化社会の進展と建設産業のあり方に関する研究 - 建設産業を取巻く状況の変化と情報化の取組み事例 -	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (10)	2002.9 (1～54)
<特集> 構造変化と不動産 - 宅地政策の基本的方向の転換について / 都市の再生と不動産市場、他 -	国土交通省総合政策局宅地課 ほか	不動産研究 45(1)	2003.1.14 (4～28)
全国賃料統計の調査結果とオフィス市場の 2 0 0 3 年問題	手島 健治	不動産研究 45(1)	2003.1.14 (35～42)
第 7 回不動産投資家調査について	宋 杰	不動産研究 45(1)	2003.1.14 (43～51)
管理費等の滞納につき、「区分所有者の共同の利益に反する行為」に該当するが、専有部分の使用禁止請求は認められな	大野 武	不動産研究 45(1)	2003.1.14 (60～66)
建設リサイクル法の施行と建設工事	島田 啓三	L E A S E 32(2)	2003.2 (2～12)
建設関連業の経営分析 - 平成 1 3 年分 -	国土交通省総合政策局建設振興課	建設統計月報 (482)	2003.2 (10～31)
平成 1 5 年度国土交通省関係予算の概要	国土交通省大臣官房会計課	建設統計月報 (482)	2003.2 (34～40)
(2) 住宅一般			
住宅月間 住宅シンポジウム (3) - 新しい住宅金融のあり方と都市再生 - - 後編「都市再生における公的金融の役割	藤田 義治 ほか	住宅金融月報 (613)	2003.2 (16～25)
住宅金融の現状と課題 (2)	長田 訓明	住宅金融月報 (613)	2003.2 (52～59)
普及率高まる床暖房システム市場の現状とメーカー動向		Y A N O R E P O R T (1133)	2003.2.10 (20～27)
(3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
急成長を見せた中国都市部の住宅投資 - マイホーム促進策とその内需拡大効果 -	劉 家敏	国際金融 (1099)	2003.2.1 (48 ~ 53)
16. 商 業			
(1) 商業一般			
急速に変化する中京酒類卸市場 - 業務用卸直撃した改正道交法 -		酒類食品統計月報 44(12)	2003.1 (65 ~ 71)
新たな競争段階を迎えた家電量販店業界	矢田部 充康	調査月報 (東京三菱 銀行) (82)	2003.1 (13 ~ 30)
苦戦が続く外食産業の現況 - 小売業との比較を中心に -	半沢 努ほか	調査レポート (三井 トラスト・ホールデ ィングス) (33)	2003.1 (15 ~ 21)
商店街の「経営」戦略 - - 新規参入者を呼び込むた めに	中小企業庁調 査室	商工金融 53(2)	2003.2 (26 ~ 38)
<特集> C t o C を拓くエスクローサービス - 決済と物流のシームレスな展開 / エスクロー決済 に関する法的概観他	原 義治ほか	消費者信用 21(2)	2003.2 (6 ~ 31)
商社の流通業参入による事業統合型流通再編のシナ リオ - - 流通業界の統合再編を読む	大野 知也	ストアーズレポート 44(2)	2003.2 (74 ~ 79)
<特集> 商社と食品ビジネス - 食品ビジネスに おける商社の機能 / 食品の安全・安心と企業経営 、他 -	岡田 彰二 ほか	日本貿易会月報 (598)	2003.2 (4 ~ 25)
小売業のロジスティクス戦略 (2 7) - 「ヤオコ ー」 - - 物流改革の目的は店舗競争力の向上、常 温・チルド併設の新	臼井 秀彰	流通設計 2 1 34(2)	2003.2 (119 ~ 124)
全国有力紙卸商の動向 (3) - 九州地区：レイメ イ藤井、大平紙業、児島洋紙、永池、紙弘、ナガ タ洋行、他 -		Y A N O R E P O R T (1133)	2003.2.10 (49 ~ 61)
総合商社の紙パルプ部門 (上)		Y A N O R E P O R T (1134)	2003.2.25 (1 ~ 10)
専門商社の合成樹脂部門 (1) - 明和産業・合成 樹脂部門 - - 中国ビジネス拡大、強みを活かした 事業戦略で飛躍めざ		Y A N O R E P O R T (1134)	2003.2.25 (74 ~ 84)
動き出した商社問題 - 過剰債務商社は統合で本当に生き残れるのか -		金融ビジネス (216)	2003.3 (86 ~ 87)
<特集> 真相を解明 - ダイエー：売り上げ不振 の真の敵 / 商社：リテイル戦略に異変、他 -	石橋 忠子 ほか	激流 28(3)	2003.3 (9 ~ 37)
<特集> ヒットの理由 - みった (スーパーセン ター) / ヤオコー (デリカ) / イオン (ヘルス& ビューティケア) 他	浅野 恭平 ほか	激流 28(3)	2003.3 (45 ~ 60)
流通外資レポート (1) - ウォルマート E D L P - - 本場の価格破壊の狙いと実力 -	穂刈 俊次	激流 28(3)	2003.3 (84 ~ 87)
流通業界ウォッチ (2 3) - ダイエーの不振と流通外資の動向 -		激流 28(3)	2003.3 (98 ~ 100)
American New Business (9) - ワンコイン商法、アメリカでも大盛況 -	大野 和弘	激流 28(3)	2003.3 (102 ~ 103)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
(2) 流 通 商社にとって物流とは何か (3) - 「三菱奔る」黙示録中国 2 , 5 0 0 km ! - 製紙業界の流通構造の行方 商社にとって物流とは何か (4 ・最終回) - 「三菱奔る」狙え中国 5 3 兆円市場 ! - 流通ビッグバンの旗手たち (最終回) - 流通革命 勝ち組のノウハウ - 消費不況に負けない繁盛店 をなぜつくり出せる	伊藤 元重	Asia Mark et Review 15(2) YANO REPO RT (1133) Asia Mark et Review 15(3) VOICE (303)	2003.2.1 (12 ~ 17) 2003.2.10 (40 ~ 48) 2003.2.15 (8 ~ 11) 2003.3 (214 ~ 223)
(3) リース リース情報の開示と「賃貸借処理」削除の影響 - 「リース会計基準見直し」関連特別調査 -		LEASE 32(1)	2003.1 (2 ~ 20)
(4) 海外事情 2 0 0 1 年世界小売業トップ 2 0 0 (STORES 誌調べ) アメリカ中小小売商の展望	中野 安	酒類食品統計月報 44(12) 中小企業季報 (124)	2003.1 (57 ~ 64) 2003.1.20 (9 ~ 15)
17. 運 輸 (1) 運輸一般 荷主のロジスティクスとSCM革命 (1 4) - 「サービス」の「商品化」 - 平成 1 5 年度海運関係税制改正・予算が決定 - 船舶特償、現行内容にて存続 - C P I (消費者物価指数) 鉄道運賃の品質調整と鉄 道業の生産性への影響 <特集> 物流企業番付 - 強い 1 0 0 社 / 2 0 0 3 年 3 月期中間 物流企業決算ランキング、他 - 鉄鋼と石油で進む物流合理化 - 新日鉄・住金・神 鋼が資本提携 新日石・出光が精製提携 - さら なる業界再編 2 大 <特集> データで見る日本の物流 2 0 0 3 - デ タで読む日本の物流の課題 / 日本の物流データ : 総合編・陸運編他 DATAで見るロジスティクス - 輸送指数 (平成 1 4 年 9 月分)	五月 陵 宇都宮 浄人 北見 聡ほか 苦瀬 博仁 ほか	Container Age (426) せんきょう 43(10) 経済研究 (一橋大学 54(1) LOGI - BIZ 2(11) 内航海運 38(821) 流通設計 2 1 34(2) 流通設計 2 1 34(2)	2003.1 (57 ~ 61) 2003.1 (4 ~ 9) 2003.1.25 (60 ~ 73) 2003.2 (7 ~ 41) 2003.2 (11 ~ 16) 2003.2 (22 ~ 63) 2003.2 (64 ~ 64)
(2) 海 運 ILO海事統合条約第2回HLTWG会合について - ILO海事統合条約の採択へ一歩前進 -		せんきょう 43(8)	2002.11 (9 ~ 12)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
スーパー中枢港湾選定委員会（第1回）の開催について - スーパー中枢港湾選定へ -		せんきょう 43(8)	2002.11 (24 ~ 27)
海上モーダルシフトに係る調査について		せんきょう 43(9)	2002.12 (37 ~ 43)
国際「集客」拠点・大阪港 - - メインポートの意欲的試み・新たな姿		Container Age (426)	2003.1 (52 ~ 55)
「定航海運の現状」2001 / 2002年版 - 「自由競争」と「共生」 -		Container Age (426)	2003.1 (63 ~ 67)
現下の海運市場 - 環境好転の不定期船（1月15日現在） -	篠田 匡史	海事産業研究所報 (439)	2003.1 (32 ~ 39)
<特集> 国際協調と国際競争 - 国際的な港湾経営の展開 / 北東アジアの港湾戦略 / 主な分野での協調と競争、他 -	松永 信雄 ほか	港湾 80(1)	2003.1 (10 ~ 41)
バルクキャリアの二重船側を強制化、タンカーの点検用通路はすべての甲板横桁に - I M O（国際海事機関）第76回		せんきょう 43(10)	2003.1 (10 ~ 15)
テロ防止対策に関するS O L A S条約（海上人命安全条約）の改正について - I M O（国際海事機関）におけるテロ対		せんきょう 43(10)	2003.1 (15 ~ 18)
スエズ運河・パナマ運河通航船実態調査、回答結果について		せんきょう 43(10)	2003.1 (30 ~ 32)
港湾物流 - スーパー中枢港湾に9港が名乗り、平成15年度に2 ~ 3港を選定 -		内航海運 38(821)	2003.2 (20 ~ 23)
(3) 航 空			
中部国際空港の建設の現況と今後の見通し	上田 貴雪	レファレンス 52(12)	2002.12 (27 ~ 45)
<特集> 空港・航空をめぐる動向 - 空港問題をめぐる最近の動向 / 数字でみる9・11テロ後の航空業界 -	岡田 清ほか	航空と文化 (81)	2003.1.15 (2 ~ 10)
衛星航法の発展とその影響 - - 航空の将来の姿	柴田 伊冊	運輸と経済 63(2)	2003.2 (50 ~ 57)
(4) 陸 運			
(5) 倉 庫			
(6) 海外事情			
米国独自対策の具体化について（海事保安法案） - 独自対策の導入が進展 -		せんきょう 43(9)	2002.12 (28 ~ 31)
国際輸送市場の趨勢（5） - 刻々変化する中国の物流市場 -	平田 義章	Container Age (426)	2003.1 (5 ~ 17)
中国ビジネスと物流	黄 熾	海事産業研究所報 (439)	2003.1 (4 ~ 21)
上海港における通関事情	姫田 正規	海事産業研究所報 (439)	2003.1 (27 ~ 31)
上海のロジスティクスインフラ	畔高 二郎	海事産業研究所報 (439)	2003.1 (40 ~ 45)
変革のとき - - 中国S C M（2） - 流通チャネル規制と成功モデル -	ロバートJ・イーストン	LOGI - BIZ 2(11)	2003.2 (67 ~ 73)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 英米における鉄道改革の課題と展望 - 英米の鉄道政策と鉄道改革 / レールトラックの破綻とその後の動向他	堀 雅通ほか	運輸と経済 63(2)	2003.2 (58～71)
フランス鉄道線路事業会社の概況	萩原 隆子	運輸と経済 63(2)	2003.2 (72～79)
遠洋展望 - 持株会社を合併する A・P・モラーの狙い -		内航海運 38(821)	2003.2 (36～39)
Holding steady : As rivals sputter, can Southwest stay on top?	Zellner, Wendy ほか	BUSINESS WEEK (3802)	2003.2.3 (52～54)
18. 情報・通信			
(1) 情報・通信一般			
平成 13 年度 総務省一般会計予算等 (情報通信関係) の概要	総務省情報通信政策局総合政策課	情報通信ジャーナル 19(2)	2001.2 (14～17)
平成 13 年度テレコム税制要望財政投融资・無利子融資の要求結果	総務省情報通信政策局総合政策課	情報通信ジャーナル 19(2)	2001.2 (18～22)
平成 14 年度 総務省一般会計予算 (情報通信関係) の概要	総務省情報通信政策局総合政策課	情報通信ジャーナル 20(2)	2002.2 (12～15)
平成 14 年度テレコム税制要望財政投融资・無利子融資の要求結果	総務省情報通信政策局総合政策課	情報通信ジャーナル 20(2)	2002.2 (16～20)
IT 化のマクロ経済的インパクト	国土交通省都市・地域整備局 ほか	開発金融研究所報 (13)	2002.12 (34～59)
ユビキタス・ネットワーク社会とアクセシビリティ	伊藤 憲三	C I A J J O U R N A L 43(1)	2003.1 (23～26)
“ 光 ” 新世代ビジョン - ブロードバンドでレゾナントコミュニケーションの世界へ -	米川 達也	C I A J J O U R N A L 43(1)	2003.1 (27～37)
<特集> 情報通信と電子行政 - モデル・ショールームで電子行政サービスを見る、触れる / 他 -		情報通信ジャーナル 21(1)	2003.1 (7～13)
ユビキタス情報社会の実現に向けて	青山 友紀	電気協会報 (938)	2003.1 (39～43)
<特集> NTTデータの金融サービス向けビジネス戦略 - 地銀共同センター / 統合バックオフィスシステム、他 -	小南 俊一 ほか	BUSINESS COMMUNICATION 40(2)	2003.2 (22～41)
<特集> ネットワーク社会を変える IP v 6 (次世代 IP プロトコル) の世界	江崎 浩ほか	BUSINESS COMMUNICATION 40(2)	2003.2 (58～73)
NTT コミュニケーションズのセキュリティサービスへの取り組み	松尾 直樹 ほか	BUSINESS COMMUNICATION 40(2)	2003.2 (74～83)
セキュリティ最新動向：電子政府・電子自治体の鍵をにぎる情報セキュリティ (7) - 住民基本台帳ネットワークシス	小田島 芳	BUSINESS COMMUNICATION 40(2)	2003.2 (96～101)
セキュリティ最新動向：ブロードバンド時代のセキュリティ対策 (7) - ハニーポットなどの最近のセキュリティ製品	田中 智博	BUSINESS COMMUNICATION 40(2)	2003.2 (102～106)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
I Tセキュリティの評価認証について - 日本初の 公式評価機関J E I T A・I Tセキュリティセン ターの活動 -	宇賀村 直紀	J E I T A R e v i e w 4(2)	2003.2 (28～32)
組織風土と情報セキュリティマネジメント	上野 伸子	技術と経済 (432)	2003.2 (64～70)
<特集> 情報通信と教育の新しい形 - インター ネットで変わる教育。新たな息吹もたらすe-ラ ーニング、他 -		情報通信ジャーナル 21(2)	2003.2 (5～11)
平成15年度テレコム税制要望財政投融资・無利子 融資の要求結果	総務省情報通 信政策局情報 通信政策課	情報通信ジャーナル 21(2)	2003.2 (12～18)
平成15年度 総務省一般会計予算(情報通信関係)の概要	総務省情報通 信政策局総合 政策課	情報通信ジャーナル 21(2)	2003.2 (19～25)
<特集> I P電話の業界勢力図 - I P電話の競 争構造/インフラ事業者の戦略/ノンキャリアI S Pの思惑、他 -		テレコミュニケーション 20(2)	2003.2 (32～43)
<特集> F T T H、個人市場は土台作り 法人メ ニュー拡充を急ぐ事業者		テレコミュニケーション 20(2)	2003.2 (48～55)
世界情報社会サミットアジア太平洋地域会合の東京 宣言 - アジア太平洋地域の情報社会への展望 -		電気通信 66(674)	2003.2 (10～15)
「アジア・ブロードバンド戦略会議」議長総括		電気通信 66(674)	2003.2 (16～21)
アジア・ブロードバンド計画研究会 - 報告書 -		電気通信 66(674)	2003.2 (22～29)
<特集> 進化するディスプレイ技術 - 3 Dの立 体表示やナノテクを利用		発明 100(2)	2003.2 (14～28)
B Sアナログ放送の2011年停波を巡る議論		マンスリー・レビュ ー	2003.2 (12～13)
<特集> 先進企業に見るブロードバンドの生かし 方 - “安く、速く”の次の一手 - 業務アプリ ケーション編、他 -		日経コミュニケーション (383)	2003.2.3 (94～111)
内線電話I P化の損得勘定 - 高い初期費用は引き 合う? 運用・管理の手間は減るか -		日経コミュニケーション (383)	2003.2.3 (114～119)
メガデータネットvsイーサネット専用線 - 5 M ビット/秒が選択の分かれ目、初期費用や納期も ポイント -		日経コミュニケーション (383)	2003.2.3 (120～126)
世界的規模で報告されたネット障害についての総括 レポート - S l a m m e r ワームによる被害に ついて -	経済産業省	経済産業公報 (15207)	2003.2.7 (1～4)
<特集> U W B (超広帯域を利用する通信技術) 日本上陸 - 通信技術からインタフェースへ、他 -		日経エレクトロニク ス (841)	2003.2.17 (95～121)
<特集> “通信事業者”ソフトバンクの実像 - A D S L ユーザー200万到達 - 一体提供モデ ル編、他 -	孫 正義ほか	日経コミュニケーション (384)	2003.2.17 (78～95)
「F O M A」(第3世代携帯電話)が“一人前”に なる日 - なぜ小型化にてこずるのか 現行端末 にいつ追い付く? -		日経コミュニケーション (384)	2003.2.17 (98～105)
テクノロジー・スコープ: G M P L S - 光とI Pを 結ぶ“共通線信号”N T Tが次期基幹網に採用 -		日経コミュニケーション (384)	2003.2.17 (106～112)
N T T: 接続料値上げで総務省は墓穴を掘る	醍醐 聰	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (37～39)
日本のテレビ番組輸出拡大の条件	神田 尚子	ジェットロセンサー 53(628)	2003.3 (78～79)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> ユビキタスネットワーク時代のITソリューション - ICカード・ユビキタスネットワークの構築、他 - 民放テレビ地方局の経営課題 Britain - - Telecommunications : Sendo linked up with Microsoft to build a smart phone	中元 秀明 ほか 武井 基純 Reinhardt , Andy ほか	知的資産創造 11(3) 知的資産創造 11(3) BUSINESS WEEK (3803)	2003.3 (4～41) 2003.3 (72～79) 2003.2.10 (22～24)
(2) 情報処理産業 <特集> データベースをPDAで持ち歩く (モバイルデータベース製品紹介) システムソリューションの今後を語る<対談> 情報サービス市場の展望と戦略 - 日本経済回復を牽引する情報サービス業 - <特集> BI (ビジネスインテリジェンス) の戦略的活用 - 企業に眠るデータ資産を蘇らせる -	立川 敬二 ほか 栗原 潔ほか	テレコミュニケーション 3(24) BUSINESS COMMUNICATION 40(2) YANO REPORT (1133) COMPUTOPIA 37(438)	2003.1.25 別冊 (4～10) 2003.2 (10～15) 2003.2.10 (62～73) 2003.3 (16～57)
(3) 海外事情 韓国のブロードバンド事情 (3) - 韓国老舗百貨店グループ「新世界グループ」のオンラインショッピングサービス - ニューヨーク駐在員報告 - - 米国におけるLinuxを巡る動向 急拡大する巨大市場 中国の通信サービス動向 (1) - 無線LAN・PHS開始 事業者分割で競争加速 - 中国：携帯電話機市場でシェア拡大を図る地場企業 Banking on Linux The IT revolution : The best thing since the bar-code	片瀬 和子 荒田 良平 陳 昶 日向 裕弥 Chavis , Judy ほか	CIA JOURNAL 43(1) JEITA Review 4(2) テレコミュニケーション 20(2) ジェトロセンサー 53(628) THE BANKER THE ECONOMIST 366(8310)	2003.1 (38～44) 2003.2 (34～37) 2003.2 (110～111) 2003.3 (90～91) 2003.2 付録 (4～14) 2003.2.8 (59～60)
19. 金融・証券 (1) 金融・証券一般 <特集> 資本市場再生と企業経営改革 - グローバル化時代の企業革新 / 日産自動車の構造改革、他 - <特集> 中小企業融資リスクテイクへの道 - 東京スター銀行 / 東京都民銀行 / 福岡シティ銀行 - 金融機関等の組織再編成の促進に関する特別措置法について - 地域金融機関の組織再編成の円滑化に向けて環境整備を	鍋田 正春 ほか 大橋 宏ほか 金融庁総務企画局信用課	証券アナリストジャーナル 41(1) 金融財政事情 54(4) 金融財政事情 54(4)	2003.1 (4～83) 2003.1.27 (12～24) 2003.1.27 (26～31)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
金融機関 2 0 0 2 年度中間決算分析・地方銀行（上場 6 1 行） - 中間損益段階で 4 4 行が増益となる手堅い決算、他 -	瀧 文雄	金融財政事情 54(4)	2003.1.27 (32 ~ 40)
金融再生プログラムと主要行の格付けの視点	炭谷 健志	J C R 格付け (144)	2003.2 (2 ~ 6)
銀行貸出債権流動化の動向と格付け	杉山 成夫	J C R 格付け (144)	2003.2 (7 ~ 13)
中小企業金融は今：売掛債権を活用した新金融サービスへの取り組み	山田 仁美	金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (43 ~ 47)
中小企業金融のセーフティネット充実	中小企業庁事業環境部金融課	金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (49 ~ 59)
2 0 0 2 年度中間期決算でみる 7 都市銀行の収益力 - 与信関係費用を抑え 6 行が黒字決算に、ランキングでは三井住友銀	幾代 雄四郎	金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (60 ~ 63)
銀行の戦略性と管理会計	谷守 正行	金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (64 ~ 65)
<特集> 2 0 0 3 年 金融界の課題 - - 混迷脱却の年 - メイン/リージョナルバンク/コミュニティバンク -		金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (71 ~ 83)
ランキング・コーナー：郵貯の都道府県別実力度を探索 - 預貯金シェア、残高ともに減少傾向 店舗（局）シェアは 4		金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (109 ~ 118)
上場消費者信用会社の 2 0 0 3 年 3 月期上半期決算レビュー	角南 未保	消費者信用 21(2)	2003.2 (34 ~ 39)
2 0 0 2 年 各社の新商品・サービス開発動向を振り返る（上）	西ヶ谷 葉子	消費者信用 21(2)	2003.2 (44 ~ 52)
解説：知っておきたい消費者金融の判例（ 1 4 ） - 日賦貸金業者についての特例金利の適用要件である出資法改正法附	阪岡 誠	消費者信用 21(2)	2003.2 (58 ~ 59)
消費者信用の実戦的経済分析（ 2 ） - 消費者信用市場の特性 -	中村 賢一	消費者信用 21(2)	2003.2 (60 ~ 62)
エコマネーの現場から - 「日本版コミュニティカード」の提案 -	加藤 敏春	消費者信用 21(2)	2003.2 (64 ~ 67)
指定金融機関の今後について	総務省郵政研究所第二経営経済研究部	郵政研究所月報 16(2)	2003.2 (129 ~ 133)
<特集> 生保は A L M にいかに取り組むか - 生命保険会社にとってサープラス型 A L M はなぜ必要なのか、他 -	中本 和樹 ほか	金融財政事情 54(5)	2003.2.3 (12 ~ 29)
金融機関 2 0 0 2 年度中間決算分析（第二地方銀行） - 4 9 行で中間黒字を計上するも引き続き厳しい経営環境、他 -		金融財政事情 54(5)	2003.2.3 (42 ~ 45)
あおぞら銀行の医業経営評価プロジェクト - 経営戦略とオペレーション能力を分析・評価し、病院向けファイナンスの	原 享弘	金融財政事情 54(5)	2003.2.3 (46 ~ 50)
<特集> 銀行崩壊 - - みずほ赤字 2 兆円、U F J 、三井住友背水の陣 - 特別検査始まる、凍りつく日本の企業 / 他 -	小田切 尚登 ほか	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (18 ~ 35)
「社会的責任投資」が株式市場を救う	山本 利明	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (76 ~ 79)
<特集> 信用保証は安全網の切り札になりうるか - 中小企業金融円滑化のため保証制度を充実、他 -	中小企業庁事業環境部金融課 ほか	金融財政事情 54(6)	2003.2.10 (12 ~ 30)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
行政による経営への介入嫌い、自力資本調達急ぐ主 要行 - 企業再生へのアプローチにも変化の兆し -	山田 能伸	金融財政事情 54(6)	2003.2.10 (32 ~ 35)
「システム統合リスク管理態勢の確認検査用チェックリスト」の策定について - 統合リスク管理に対する経営陣の認識	金融庁検査局 総務課	金融財政事情 54(6)	2003.2.10 (36 ~ 40)
地域中小企業金融ヒアリング調査	経済産業省	経済産業公報 (15210)	2003.2.13 (3 ~ 5)
<特集> 相次ぐ主要行の自己資本調達 - 4大メガバンクすべてが年度内に資本を増強へ / みずほHD、他 -		金融財政事情 54(7)	2003.2.17 (28 ~ 37)
専業信託銀行は「公共性の追求」を信託大連合で実現し、自らは「利便性の追求」に特化せよ	平井 一志	金融財政事情 54(7)	2003.2.17 (42 ~ 46)
予定利率引き下げで蔓延する生保不信	牛場 真二	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (74 ~ 75)
スッキリわかる 銀行と生保が危ない「なぜ」 - ニッポンの銀行・信金・信組・生保「危険度」ランキング、他 -		東洋経済 (5807)	2003.2.19 臨増 (6 ~ 97)
疑問だらけの銀行資本対策 - 会社法と会計の誤用・乱用	末村 篤	企業会計 55(3)	2003.3 (66 ~ 67)
<特集> 2002年9月中間期銀行決算・全国131銀行実力「偏差値」ランキング - 激変!“質”重視の基準でみ		金融ビジネス (216)	2003.3 (14 ~ 69)
<特集> 2002年9月中間期証券決算 - 証券「偏差値」総合ランキング / 証券経営指標ランキング、他 -	古賀 信行 ほか	金融ビジネス (216)	2003.3 (70 ~ 81)
底なし株価でついに生保は「限界」に - 予定利率引き下げ画策も間に合わない -		金融ビジネス (216)	2003.3 (82 ~ 85)
Football's the only game in town: Bankers visiting Tokyo to gauge the enthusiasm ...	Evans, Nick	EUROMONEY (398)	2002.6 (102 ~ 106)
Japanese issuers : Learning to live without guarantees	Dalla-Costa, J.	EUROMONEY (398)	2002.6 (108 ~ 110)
Too big to fail? : Faced with losses, Japanese banking giant Mizuho must drum up...	Frederick, Jim ほか	TIME 161(4)	2003.2.3 (45 ~ 45)
(2) 海外事情			
株式リスクプレミアムの「ノーマル」な水準とは (2)	Robert D. Arnot t ほか	証券アナリストジャーナル 41(1)	2003.1 (88 ~ 103)
グローバルNOW (37) - ワイルドカードシステムズ (ペイメントサービスを提供) -	和田 文明	消費者信用 21(2)	2003.2 (68 ~ 72)
新・アメリカ消費者金融事情 (47) - コンコルドEFS (上) -	坂野 友昭 ほか	消費者信用 21(2)	2003.2 (74 ~ 77)
ドイツの金融システムと政策金融	国民生活金融 公庫総合研究所	調査月報 (国民生活金融公庫) (502)	2003.2 (4 ~ 15)
韓国の保険監督制度改革 - 欧米の制度を次々に取り入れ、経営の健全性を確保 -	植村 信保	レーティング情報 6(2)	2003.2 (61 ~ 64)
中国金融市場開放を妨げる国有商業銀行改革の遅れ	柯 隆	国際金融 (1100)	2003.2.15 (42 ~ 48)
中国保険市場について - 外国保険会社の中国進出を考える -	三田 剛	国際金融 (1100)	2003.2.15 (50 ~ 56)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Top five banks take control : UBS climbs high in foreign exchange poll	Oakley , Tessa	EUROMONEY (397)	2002.5 (52～69)
Bank of America has put profitability first in its investment banking plans	Currie , Antony	EUROMONEY (397)	2002.5 (70～77)
Vulture investors gorge on rich pickings	Evans ,Nick	EUROMONEY (397)	2002.5 (78～84)
Issuers face up to the debt market shoot-out	Evans ,Nick	EUROMONEY (398)	2002.6 (38～46)
Borrower awards : World's best borrowers	Astbury , Katie ほか	EUROMONEY (398)	2002.6 (48～76)
Banks focus on costs : The top five banks retain their positions in this year's ...	Newby , Andrew	EUROMONEY (398)	2002.6 (113～150)
Corporate governance : Summer of the underdogs	Evans , Jules ほか	EUROMONEY (399)	2002.7 (28～47)
Euromoney awards for excellence 2002 : Global awards	Lee , Peter ほか	EUROMONEY (399)	2002.7 (49～121)
Market capitalization : US banks show size advantage	Stephens , Elizabeth	EUROMONEY (399)	2002.7 (146～150)
Asian equities : Are Asian equities a safe haven?	Cockerill , Chris	EUROMONEY (400)	2002.8 (30～33)
Emerging markets banks : Emerging-markets growth spurt belies global gloom	Newby , Andrew	EUROMONEY (400)	2002.8 (34～40)
Where's the money coming from? : Back to old-style money making	Currie , Antony	EUROMONEY (400)	2002.8 (42～46)
Project finance : Asset class under assault	Ashley , Paul	EUROMONEY (400)	2002.8 (84～87)
Money laundering : Staying ahead of the game	Clark , Andrew	EUROMONEY (400)	2002.8 (88～91)
A brand new image: Rebuilding confidence in Wall Street	Miller , Suzanne	THE BANKER 153(924)	2003.2 (16～19)
Mutual funds : Our quarterly survey finds what stayed afloat offshore	Fairlamb , David ほか	BUSINESS WEEK (3802)	2003.2.3 (46～49)
Asian finance : The weakest link	Ziegler , Dominic	THE ECONOMIST 366(8310)	2003.2.8 別頁 (1～16)
20. その他サービス			
(1) その他サービス一般			
高等教育支援のあり方 - - 大学間・産学連携	金児 真由美 ほか	開発金融研究所報 (13)	2002.12 (60～97)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
医療サービスにおける品質マネジメントシステム (Q M S) 構築の考え方 - 規格要求事項に対するポイントの考察 -	永沼 誠昭 ほか	I S O M S (アイソムズ) (89)	2003.2 (56～60)
格付けの視点：学校法人と格付け - 学校法人を取り巻く環境と格付けのポイント - 学生・生徒数の動向や財務の健全	下山 直人	レーティング情報 6(2)	2003.2 (16～24)
学校法人と格付け - 大学ディスクローチャーの進展と格付けの役割 - 社会構造の変化で学生が「選ぶ」時代に -	鈴木 淳史	レーティング情報 6(2)	2003.2 (25～28)
大学の環境マネジメントシステム構築状況	河井 紘輔 ほか	環境自治体 6(3)	2003.3 (66～69)
(2) 観光・レジャー			
平成 1 1 年度運輸省観光関係予算		観光 (391)	1999.4 (55～55)
平成 1 2 年度運輸省観光関係予算 (案) 概要		観光 (400)	2000.1 (68～68)
平成 1 4 年度観光関係予算の概要	国土交通省総合政策局観光部	観光 (424)	2002.2 (71～71)
<特集> 都市観光の活性化 - 都市観光活性化事業への取り組みについて / 国内事例 / 海外事例、他 -	国土交通省運輸政策局観光部 ほか	観光 (436)	2003.2 (26～76)
世界に開かれた観光大国を目指して - 「グローバル観光戦略」まとまる -	国土交通省総合政策局観光部企画課	観光 (436)	2003.2 (84～87)
平成 1 5 年度観光関係予算案の概要・平成 1 4 年度観光関係補正予算案の概要	国土交通省総合政策局観光部企画課	観光 (436)	2003.2 (88～90)
最近の旅行者嗜好について	鳥居 聡	日経研月報 (296)	2003.2 (2～9)
<特集> レジャー・サービス施設への転用による既存ビルの再生 - P I A S T A T I O N / グランド東京ビル、他	吹田 良平 ほか	レジャー産業資料 36(2)	2003.2 (35～65)
<特集> ゴルフ練習場 “ 経営改善 ” のポイント - ゴルフ練習場経営におけるマーケティング戦略の実践手法、他 -	内田 徹ほか	レジャー産業資料 36(2)	2003.2 (72～85)
経済産業省：特定サービス産業実態調査 - テニス場 (テニス練習場を含む) -		レジャー産業資料 36(2)	2003.2 (86～88)
経済産業省：特定サービス産業実態調査 - ボウリング場 -		レジャー産業資料 36(2)	2003.2 (89～91)
<特集> 2 0 0 5 年 カジノが日本を救う？ - カジノで地獄から蘇った「世界の遊園地」、他 -		東洋経済 (5809)	2003.3.1 (146～151)
(3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
□ 国土開発篇			
1. 全国総合開発			
(1) 全国総合開発一般			
今後の社会資本整備についての基礎的研究 - 社会資本の維持更新費の将来推計へ向けて、他 -	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (11)	2002.10 (1 ~ 126)
(2) 分野別開発			
不確実性を考慮した交通行政の新たな運営方式に関する研究	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (9)	2002.9 (1 ~ 153)
<特集> 少子高齢化時代の交通 - 少子高齢時代の交通課題 / 高齢者を対象とした運転教育と運転適性、他 -	岡本 直久 ほか	交通工学 38(1)	2003.1 (1 ~ 55)
HIGHWAY CAPACITY MANUAL 2000 (4) - 高速道路に係る連続的分析手法の概要と単路部区	日本道路公団 本社交通技術課 ほか	交通工学 38(1)	2003.1 (85 ~ 95)
誘発交通を考慮した将来交通量の推計方法について (2) - 旅客交通を対象とした誘発交通の考え方と推計方法 -	国土交通省道路局	交通工学 38(1)	2003.1 (96 ~ 107)
今後の道路への期待 <鼎談>	白石 真澄 ほか	道路 (743)	2003.1 (22 ~ 32)
那覇市国際通りトランジットマイルの結果と今後の課題	比嘉 司	道路 (743)	2003.1 (38 ~ 41)
道路空間の安全性・快適性の向上に関する研究	国土交通省国土技術政策総合研究所	道路 (743)	2003.1 (42 ~ 45)
アウトバーン、その現状と課題、有料システムの導入 - - ドイツ連邦交通建設住宅省道路建設・道路交通局部長講演概要	国際委員会	道路 (743)	2003.1 (63 ~ 68)
<特集> 二十一世紀の海洋国家日本の姿を探る <シンポジウム> - 海洋と文明 / 地球環境と海洋、他 -	川勝 平太 ほか	建設業界 52(2)	2003.2 (14 ~ 25)
日本の土木を歩く - 天涯を護る人々 (6) - - ガマダス市長とのど自慢所長：リーダーについて -	峯崎 淳	建設業界 52(2)	2003.2 (28 ~ 34)
電子政府構築のための認証基盤の整備	国土交通省大臣官房総務課 ほか	建設統計月報 (482)	2003.2 (42 ~ 44)
2. 都市開発			
(1) 都市開発一般			
<特集> 都市における自然再生 - 都市に緑を創出する技術 / 都市の生物多様性保全のための自然再生、他 -	輿水 肇ほか	新都市 56(11)	2002.11 (5 ~ 52)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
宝塚市・川面地区密集住宅市街地整備促進事業	宝塚市都市創造部都市創造室	新都市 56(11)	2002.11 (72～80)
首都圏における都市環境インフラの保全・再生について - 都市再生プロジェクト(第3次決定)自然環境の総点検(中)	国土交通省国土計画局大都市圏計画課	新都市 56(11)	2002.11 (99～104)
<特集> 民間による市街地整備 - 市街地整備における民間事業者の役割/再開発会社施行の制度化について、他 -	綿引 正宏 ほか	新都市 56(12)	2002.12 (11～74)
都市高速道路における交通流シミュレーションモデルの適用	首都高速道路公団神奈川建設局 ほか	交通工学 38(1)	2003.1 (56～65)
都市公共交通手段としての役割を意図したタクシー交通の運用方策	塚田 悟之 ほか	交通工学 38(1)	2003.1 (66～76)
<特集> 都市再生への挑戦 - ディベロッパーマインドを掲げて - 丸の内発 都心再生/他 -	長島 俊夫 ほか	D B J o u r n a l (10)	2003.2 (3～19)
<特集> 注目される大型商業施設の現勢と開発		ストアーズレポート 44(2)	2003.2 (13～29)
産業集積と都市圏の成長 - 産業の「立地特性」からの検証 -	清水 希容子	地域開発 (461)	2003.2 (61～64)
日本の都市デザイン誕生譚(2) - アメリカのアーバンデザインと日本の都市デザイン -	蓑原 敬	地域開発 (461)	2003.2 (71～73)
<特集> 都市と情報 - 情報時代における都市/個人情報利用に対する法的責任/情報公開制度の運用状況、他 -	齊藤 忠夫 ほか	都市問題研究 55(2)	2003.2 (1～107)
「ロンドンプラン」覚書(下) - 21世紀の世界都市像を模索 - 超高層ビル開発と都市再生の関係めぐり賛否両論 -	矢作 弘	日経地域情報 (408)	2003.2.3 (35～39)
(2) 都市問題			
<特集> 公共建築 - その新たな可能性を求めて - もっとオープン・コンペティションの機会を、他 -	伊東 豊雄 ほか	国土交通 56(1)	2003.1 (9～33)
住宅性能表示制度の実施状況と既存住宅への拡充	国土交通省住宅局住宅生産課	国土交通 56(1)	2003.1 (40～41)
新しい放置自転車対策の可能性の検討 - 地域に密着した都市型コミュニティサイクル・システム社会実験 -	台東区都市づくり部道路交通課	道路 (743)	2003.1 (33～37)
市街地価格指数の動向 - 平成14年(2002年)9月末調査結果 -	内田 輝明	不動産研究 45(1)	2003.1.14 (29～34)
首都圏中古マンション市場活性化の問題を考える	藤田 幹夫	住宅金融月報 (613)	2003.2 (44～51)
<特集> 変化する日米の住宅金融 - 都銀・地銀の住宅ローン戦略/米国の住宅ローン市場の現状と将来像、他 -	鈴木 利徳 ほか	農林金融 56(2)	2003.2 (2～57)
「2003年問題」とCMBS市場 - ビルの地域性・個性とプロパティマネージメントがカギ	児玉 俊一	レーティング情報 6(2)	2003.2 (69～75)
転換期に立つ「景観まちづくり」 - マンションなど乱開発に歯止め。都計法条例で規制の動き、住民参画の協定づくり	市川 嘉一	日経地域情報 (409)	2003.2.17 (1～16)
(3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
韓国の国土利用管理法と都市計画法の統合	水資源開発公団	新都市 56(11)	2002.11 (81 ~ 88)
都市間比較でみた欧米ライトレールの動向 - ストラスブル、ポーランドの事例を中心に -	市川 嘉一	交通工学 38(1)	2003.1 (77 ~ 84)
国際協力 N G O の活動現場からの報告 (2) - タ イの農村開発事情 - - スリン県サワイ町の事例か ら -	秦 辰也	地域開発 (461)	2003.2 (65 ~ 70)
大規模製造拠点からサービス経済拠点への転換 - - パリにおける都市再生の挑戦	寺尾 仁	都市問題 94(2)	2003.2 (97 ~ 116)
米国地域イノベーション現状報告 (6) - シリコ ンバレー・イノベーションに貢献する N P O - - インサイドストーリー	谷川 徹	日経研月報 (296)	2003.2 (46 ~ 55)
世界のエコシティー (8) - トロント市 (カナダ) : 先進の総合的公共交通システムの実現に向け 、挑戦が始まった	I C L E I 日 本事務所	環境自治体 6(3)	2003.3 (34 ~ 36)
Britain - - Congestion charging : Ken Livingstone's gamble		THE ECONOMIST 366(8311)	2003.2.15 (51 ~ 53)
3. 地域開発			
(1) 地域開発一般			
地域政策と「特区構想」について - 北九州の事例をふまえて -	矢田 俊文	産業立地 42(1)	2003.1 (28 ~ 32)
ものづくりの未来 - 「匠のたくらみ」が日本を救う ! -	赤池 学	産業立地 42(1)	2003.1 (33 ~ 37)
<特集> 地方分権時代の公共投資 - 公共投資の 転換方向 / 公共事業の評価と住民への情報公開、 他 -	保母 武彦 ほか	自治フォーラム (520)	2003.1 (2 ~ 53)
自治の課題への取組<政策課題研究> - スポーツ をきっかけとした地域づくり (要約) -	高萩 正人 ほか	自治フォーラム (520)	2003.1 (61 ~ 70)
電子自治体で行政はどう変わるのか	総務省自治行 政局自治政策 課	地方財務 (584)	2003.1 (61 ~ 83)
行政手続オンライン化法による電子政府・電子自治 体の推進	総務省行政管 理局副管理官	地方財務 (584)	2003.1 (84 ~ 95)
P P P (公民パートナーシップ) の展開 (3) - - 既往公共サービス提供の民間化による P P P	佐野 修久	地方財務 (584)	2003.1 (110 ~ 121)
自治体における政策形成の特徴と課題	福井県総務部 財政課	地方財務 (584)	2003.1 (122 ~ 137)
日本における町並み保存の現状と課題 (1) - 地 方公共団体アンケート調査にみるいくつかの視点 -	薄井 充裕	地方財務 (584)	2003.1 (138 ~ 150)
パブリックセクターの経営学 - 行政学、さらに N P M (ニュー・パブリック・マネジメント) 論を 越えて -	上山 信一	地方財務 (584)	2003.1 (151 ~ 172)
インターネット・ユーザーの地域活動と地域経営 - インターネット・アンケートの調査結果分析 -	海野 進	地方財務 (584)	2003.1 (185 ~ 206)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
<特集> 地方知事会の取組みと今後の課題 - 中部圏知事会 / 近畿ブロック知事会 / 中国地方知事会 -	中部圏知事会事務局 ほか	都道府県展望 (532)	2003.1 (4 ~ 23)
知識経済化時代の地域でのビジネスモデル戦略の方向	三本松 進	リサーチ中国 54(642)	2003.1 (2 ~ 6)
政策不況の深化を地域産業・中小企業が救う！	田村 正勝	日本紡績月報 (655)	2003.1.20 (9 ~ 17)
<特集> 分権時代の地方の自立と社会づくり - 地方分権と地方財政、他 -	神野 直彦 ほか	東北開発研究 (127)	2003.1.31 (4 ~ 43)
地方分権、構造改革下の地域振興	下平尾 勲	東北開発研究 (127)	2003.1.31 (44 ~ 55)
<特集> 「総合行政」への展望 - パートナシップで地域総合行政進める地方振興局、他 -	今井 照ほか	ガバナンス (22)	2003.2 (17 ~ 39)
広がる「緑の雇用」 - 「緑の雇用担い手育成対策」など全国展開へ		ガバナンス (22)	2003.2 (48 ~ 49)
国と地方の「事業の仕分け」の作業結果を公表 - 16 県連合が仕掛ける地方からの税財政改革		ガバナンス (22)	2003.2 (50 ~ 51)
「法定自治事務に関する条例」の可能性 (下)	北村 喜宣	自治研究 79(2)	2003.2 (38 ~ 66)
新税イロイロ - 地方自治体の法定外税と問題点 (3・完)	久世 公堯	自治研究 79(2)	2003.2 (67 ~ 90)
<特集> 条例が地域を創る - 分権時代の地域振興 - 分権時代の地域と条例 / 分権時代の地方財政と自治体会計、他	田丸 大ほか	地域開発 (461)	2003.2 (1 ~ 60)
<特集> 市町村合併 - 市町村合併の必要性和課題 / 分権改革と市町村合併 / 市町村合併後の自治のあり方試論、他 -	横道 清孝 ほか	都市問題 94(2)	2003.2 (2 ~ 96)
町の名を残したい - 平成の大合併と地域の自立 -	傍土 銑太	日経研月報 (296)	2003.2 (60 ~ 69)
日本経済地域見通し (2002 年度 - 2004 年度)	総務省郵政研究所第三経営経済研究部	郵政研究所月報 16(2)	2003.2 (4 ~ 51)
始動する構造改革特区 - 試される自治体の知恵・力量 - 認可第 1 号狙う北九州市「国際物流特区」、他 -	金子 弘道 ほか	日経地域情報 (408)	2003.2.3 (1 ~ 24)
知的財産戦略と地域再生 (4) - 地域貢献活動で生き残り図る大学 -	菅野 由一	日経地域情報 (408)	2003.2.3 (25 ~ 29)
地域ブランドの時代 - まちのブランド評価 (6) - 小布施 & 伊勢おはらい町：成功の要因は歴史に根差した市民の心意	二村 宏志	日経地域情報 (408)	2003.2.3 (30 ~ 34)
地域情報化の現状と課題 - 目的は住民サービスの向上と内部の事務処理の効率化、地域活性化にはまだ不十分	中根 雅夫	日経地域情報 (409)	2003.2.17 (26 ~ 35)
WHO (世界保健機関健康開発総合研究センター) と自治体が新たな協力モデル - 兵庫県宝塚市など 3 市 1 町の取り組み	江田 覚	世界週報 84(6)	2003.2.18 (38 ~ 39)
話題のエコ行政事例集 (12) - 環境経営：自治体戦略としての環境経営 -	井熊 均	環境自治体 6(3)	2003.3 (30 ~ 33)
全国自治体の環境 ISO 取得マップ		環境自治体 6(3)	2003.3 (70 ~ 71)
全国自治体の環境活動マップ - どの街がどんなアクション - リサイクル / 省エネ / クリーンエネルギー / 廃棄物、他		環境自治体 6(3)	2003.3 (72 ~ 95)
(2) 地方別状況			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
千里ニュータウン（大阪府）は、いま元気！？	山本 茂	新都市 56(12)	2002.12 (83～91)
2003年度九州経済の見通し - 改革の痛み続く - 3年連続マイナス成長 -		九州経済調査月報 57(1)	2003.1 (3～15)
九州の産業（15） - 医薬品製造業 - 医療費抑制下で合理化を図る医薬メーカー -	上月 滋	九州経済調査月報 57(1)	2003.1 (27～31)
2002 FIFAワールドカップ静岡開催が県内にもたらしたものの	（財）静岡経済研究所	地銀協月報 (511)	2003.1 (32～41)
都道府県だより		都道府県展望 (532)	2003.1 (38～54)
<特集> 北海道のかたち - 自治の課題 / 選挙の課題 / 政策の課題 - 地域産業の自立 -	神原 勝ほか	北海道自治研究 (408)	2003.1 (2～32)
景気ウォッチャー調査（2002年12月） - 中国地方関係を中心に -	内閣府	リサーチ中国 54(642)	2003.1 (7～22)
近畿経済産業局管内経済動向 - 11月指標を中心として -	経済産業省	経済産業公報 (15198)	2003.1.27 (9～11)
四国経済産業局管内の経済動向（11月分）	経済産業省	経済産業公報 (15199)	2003.1.28 (11～12)
中部経済産業局管内の最近の経済動向（1月）	経済産業省	経済産業公報 (15200)	2003.1.29 (8～9)
最近の九州経済（1月）	経済産業省	経済産業公報 (15201)	2003.1.30 (12～12)
中国経済産業局管内経済動向（1月）	経済産業省	経済産業公報 (15202)	2003.1.31 (11～12)
東北6県市町村の総合計画策定における住民参加の現状 - 市町村アンケート調査による分析 -	熊谷 智義 ほか	東北開発研究 (127)	2003.1.31 (56～73)
2003年度関西経済の見通し - アジア向け輸出に牽引される関西経済 -		J a p a n R e s e a r c h R e v i e w 13(2)	2003.2 (57～74)
構造改革特区で問われる地方の発想力（秋田県を中心に）		あきた経済 (285)	2003.2 (5～9)
県内経済（秋田県 平成14年12月） - 未だしっかりした回復軌道には乗れず -		あきた経済 (285)	2003.2 (35～41)
<特集> 東京におけるターミナルの展望 - ターミナル渋谷の魅力 / 東京都心のオフィス事情の変化、他 -	太田 雅文 ほか	運輸と経済 63(2)	2003.2 (4～37)
アーバンネットワーク輸送戦略とその歩み	間崎 光一郎	運輸と経済 63(2)	2003.2 (38～49)
地方の選択 - 21世紀型共生モデルを提唱する「環境こだわり県」<対談> - マザーレイク・琵琶湖から発進するE	国松 善次 ほか	ガバナンス (22)	2003.2 (40～44)
2010年合併に向け、走り出した北東北3県 - 「みちのくの野望」は実現するのか	人羅 格	ガバナンス (22)	2003.2 (45～47)
近畿の2003年度経済見通し - 景気の牽引役が見当たらず、近畿の2003年度実質成長率はマイナスへ -	皆川 忠之	経済調査（大和銀行） (658)	2003.2 (4～19)
保証の現場から - 三重県：地方都市の中小企業再生について -	長澤 良二	信用保険月報 46(2)	2003.2 (27～31)
県内景気の動き（宮城県 平成14年12月） - 全体として景気は、停滞感がうかがわれるものとなっている -		調査月報（七十七銀行） (542)	2003.2 (1～9)
県内企業動向調査結果（宮城県 平成14年12月）		調査月報（七十七銀行） (542)	2003.2 (10～18)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
第 7 回道内企業の経営動向調査 (平成 1 4 年 1 0 ～ 1 2 月期実績、平成 1 5 年 1 ～ 3 月期見通し) - 業況は低水準なが		調査レポート (北洋 銀行) (105)	2003.2 (3 ～ 10)
平成 1 5 年道内企業の業況見通し - 年間業況見通しに慎重姿勢 -		調査レポート (北洋 銀行) (105)	2003.2 (11 ～ 16)
北海道経済産業局管内経済概況 (1 月)	経済産業省	経済産業公報 (15203)	2003.2.3 (19 ～ 22)
関東経済産業局管内の景気動向 (平成 1 4 年 1 1 月 を中心に)	経済産業省	経済産業公報 (15204)	2003.2.4 (27 ～ 28)
東北経済産業局管内の経済動向 (1 月)	経済産業省	経済産業公報 (15205)	2003.2.5 (6 ～ 7)
都市圏の盛衰・地域ブロック編 (1) - 北海道： 加速する札幌への 1 極集中、働き盛りの人口が増 加する帯広 -	金子 弘道 ほか	日経地域情報 (409)	2003.2.17 (17 ～ 21)
茨城県が雇用促進税制 - - 事業税、不動産取得税を 活用	佐野 正人	日経地域情報 (409)	2003.2.17 (22 ～ 25)
熊本県まるごと特集 - - 水俣病の経験を教訓に、「 環境立県くまもと」の実現を目指す	潮谷 義子 ほか	環境自治体 6(3)	2003.3 (39 ～ 65)
< 特集 > 北海道で起業する - - 事業と人の意識 - 北海道は「起業支援」の人材育成を急げ、他 -	松本 康一郎 ほか	しゃりばり (253)	2003.3 (14 ～ 38)
< 特集 > 地域経済 - - 札幌が変わる 北の都に新 たな胎動 - 日ハム球団札幌へ / 北海道知事選 / 開拓者精神再考、他	大沢 啓二 ほか	東洋経済 (5809)	2003.3.1 (114 ～ 135)
(3) 産業立地			
(4) 海外事情			
ケニア：ナクル地域の開発と自然環境の共生に関す る一考察 - 環境事業、ひとつの取り組み -	澤井 克紀 ほか	開発金融研究所報 (13)	2002.12 (119 ～ 134)
フランス選挙制度の特色と動態 (3) - - 地方選挙 を中心として	山下 茂	自治研究 79(2)	2003.2 (18 ～ 37)
東部ドイツ地域の現状 - 統合の先に「バラ色の世界」はあったのか -	杉山 卓	日経研月報 (296)	2003.2 (29 ～ 33)
英国 P F I 最新事情 (2) : 医療改革と P F I	内閣府経済社 会総合研究所	日経研月報 (296)	2003.2 (56 ～ 59)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
□ 経 済 篇			
1. 日本経済			
(1) 日本経済一般			
短期的最終需要動向の把握へのアプローチ - 四半期 GDP (Q E) 推計方法の抜本的改定と四半期最終需要 -	小巻 泰之	経済統計研究 30(3)	2002.12 (1 ~ 14)
<特集> 地域活性化と日本の再生 - 新事業創出で夢を追う / 産学連携が地域を変える / 地域の再生と大学の役割、他	平松 守彦 ほか	産業立地 42(1)	2003.1 (2 ~ 27)
2002、2003年度の経済見通し - 回復の岐路に立つ日本経済 -		調査情報 (三菱信託銀行) (260)	2003.1 (22 ~ 45)
今後弱含みが見込まれる景気	長谷川 正	調査レポート (三井トラスト・ホールディングス) (33)	2003.1 (1 ~ 8)
2003年の我が国経済の現状と展望	内閣府政策統括官	電線時報 56(1)	2003.1 (6 ~ 14)
15年度経済見通し		日機連月報 52(1)	2003.1 (79 ~ 91)
企業物価指数・2000年基準指数の特徴点		日本銀行調査月報	2003.1 (157 ~ 201)
市場動向	中村 邦武 ほか	W e e k l y R e s e a r c h	2003.1.20 (1 ~ 9)
1月の月例経済報告<内閣府> - 景気、弱含んでいる -	経済産業省	経済産業公報 (15197)	2003.1.24 (1 ~ 6)
平成13年度国民経済計算のポイント<内閣府>	経済産業省	経済産業公報 (15197)	2003.1.24 (10 ~ 14)
市場動向	中村 邦武 ほか	W e e k l y R e s e a r c h	2003.1.27 (1 ~ 9)
「現代日本経済 バブルとポスト・バブルの軌跡」をめぐって	田中 隆之	景気とサイクル (34)	2003.1.27 (3 ~ 20)
<特集> 2003年度日本経済の行方 - 日本経済の展望 / 日本経済の行方と個人消費の見通し、他 -	菅野 雅明 ほか	E S P (370)	2003.2 (4 ~ 51)
平成15年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度 (平成15年1月24日閣議決定)		E S P (370)	2003.2 (54 ~ 57)
改革と展望 - 2002年度決定 (平成15年1月24日閣議決定)		E S P (370)	2003.2 (58 ~ 69)
平成13年度国民経済計算について	内閣府経済社会総合研究所	E S P (370)	2003.2 (70 ~ 75)
2003年度の国内外経済の動向について	杉浦 哲郎	電機 (655)	2003.2 (13 ~ 28)
わが国経済の課題と政策	経済産業事務次官	日本貿易会月報 (598)	2003.2 (26 ~ 31)
家計の金融資産と資産選択行動 - 減少する金融資産と高まる安全資産選好 -	小西 由樹子	みずほリサーチ (11)	2003.2 (1 ~ 3)
日本経済の構造改革 (6) - 日本型企業経営の構造改革 (中) - - 不良債権処理と産業・企業の再生 -	小峰 隆夫	国際金融 (1099)	2003.2.1 (34 ~ 38)
日本への提言 (10) - 独自にデフレ打開策を実行せよ -	リチャード・メドレー	日本経済研究センター会報 (902)	2003.2.1 (4 ~ 9)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
構造改革を考える (2 2) - 専門職大学院の経済分析 -	八代 尚宏	日本経済研究センタ ー会報 (902)	2003.2.1 (34～37)
市場動向	中村 邦武 ほか	W e e k l y R e s e a r c h	2003.2.3 (1～9)
大恐慌「最新研究」の日本への教訓	財務省財務総 合政策研究所	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (38～40)
1 2 月の全国消費者物価指数 < 総務省 > - 前年同月比 0 . 3 % 下落 -	経済産業省	経済産業公報 (15205)	2003.2.5 (1～3)
市場動向	佐藤 耕平 ほか	W e e k l y R e s e a r c h	2003.2.10 (1～9)
日本経済は「全治 2 0 年」	水野 和夫	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (33～35)
日本ブランドの輝きを取り戻せ	福川 伸次	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (39～41)
せっかちで早とちりの構造改革論者	大原 一三	世界週報 84(5)	2003.2.11 (28～31)
1 2 月の景気動向指数 < 内閣府経済社会総合研究所 > - 一致指数 4 4 . 4 % -	経済産業省	経済産業公報 (15210)	2003.2.13 (8～10)
経済再生の鍵は道路交通法 - - インフレ・ターゲ ティング論は疑問・発想を変えよ	高月 昭年	国際金融 (1100)	2003.2.15 (30～35)
日本経済再生の課題 - 金融機関の体力強化が重要 -	香西 泰	日本経済研究センタ ー会報 (903)	2003.2.15 (4～7)
市場動向	佐藤 耕平 ほか	W e e k l y R e s e a r c h	2003.2.17 (1～9)
インフレ復帰から「デフレ均衡」へ	武者 陵司	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (42～44)
1 2 月の家計調査報告 < 総務省 > - 全世帯の実質 消費支出 前年同月比 0 . 8 % 減 -	経済産業省	経済産業公報 (15213)	2003.2.18 (1～2)
デフレ経済下における個人の貯蓄・投資行動	銭谷 馨	知的資産創造 11(3)	2003.3 (42～59)
(2) 経済政策			
(3) 財 政			
日本の財政赤字に関する一考察	関野 満夫	経済学論纂 43(1*2)	2002.11.30 合併 (1～16)
< 特集 > 自治体における財政見通しの課題 - 財 政見通しに影響を及ぼす諸要因 / 自治体の財務戦 略、他 -	長沼 進一 ほか	地方財務 (584)	2003.1 (11～60)
世界に取り残される日本の公会計 - 国際公会計基準の概要について -	筆谷 勇ほか	地方財務 (584)	2003.1 (96～109)
年金制度改革に向けて	経済産業省経 済産業政策局	経済産業ジャーナル 36(2)	2003.2 (26～31)
減税をかき消す増税路線		経済の進路 (491)	2003.2 (10～12)
財政統制の現代的変容 (上) - - 国会と会計検査院 の機能を中心とした研究序説	木村 琢磨	自治研究 79(2)	2003.2 (91～112)
平成 1 5 年度における税制改革についての答申 - あるべき税制の構築に向けて -	税制調査会	自治研究 79(2)	2003.2 (143～155)
企業税制の行方 - - 経済活性化のための税制改正と は - 経済活力と公平性を両立させる税制改革を -	阿部 泰久	日本経済研究センタ ー会報 (902)	2003.2.1 (16～19)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
推進委員会の意見書では道路公団の民営化は実現不可能 - - 永久有料制と償還主義の議論が置き去り！？	宮川 公男	東洋経済 (5805)	2003.2.8 (94～96)
共同発行地方債の概要と市場公募地方債制度の見直しについて - 効率的な資金調達の実現が市場の拡充につながる -	山本 淳	金融財政事情 54(6)	2003.2.10 (41～45)
地方債共同発行の「不思議」	真田 忍	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (70～71)
<特集> 設備投資動向 - 好調な自動車、絞り込むエレクトロニクス -	松岡 幹裕 ほか	東洋経済統計月報 63(3)	2003.3 (26～40)
(4) 設備投資動向			
日米仏の設備投資行動の国際比較 - 日本の特徴に関する分析 -	花崎 正晴	経済研究（一橋大学） 54(1)	2003.1.25 (33～46)
(5) 貿易・国際収支			
平成14年の貿易統計速報<財務省> - 輸出 前年比6.4%増 -	経済産業省	経済産業公報 (15202)	2003.1.31 (1～4)
グローバル商取引法と国際商事仲裁 - 各論（1）：ウィーン売買条約 -	新堀 聰	貿易と関税 51(2)	2003.2 (26～39)
戦中・戦後の税関史発掘（18） - 税関記念日の創設 -	安藤 平	貿易と関税 51(2)	2003.2 (40～41)
米州における貿易・投資自由化の法的枠組み（7） - F T A A（米州自由貿易地域）の構想 -	櫻井 雅夫	貿易と関税 51(2)	2003.2 (42～49)
貿易実務理論講義（48） - 国際電子商取引（3） -	新堀 聰	国際金融 (1099)	2003.2.1 (56～61)
アジアで拡大する F T A（自由貿易協定）と日本の対応	苅込 俊二	国際金融 (1100)	2003.2.15 (36～41)
貿易実務理論講義（49） - 国際電子商取引（4） -	新堀 聰	国際金融 (1100)	2003.2.15 (76～81)
日本の輸出を解く三つのキーワード - - グローバル化、高付加価値化、中国	大木 博巳	ジェトロセンサー 53(628)	2003.3 (33～45)
(6) 対外経済関係			
直接投資が投資受入国の開発に及ぼす効果		開発金融研究所報 (13)	2002.12 (4～33)
<特集> ODA改革はこれでよいのか - 日本のODAの新しい課題/国際協力銀行の新環境ガイドライン、他 -	桜井 国俊 ほか	環境と公害 32(3)	2003.1.25 (26～45)
世界経済の動向と国際協力銀行の役割	篠沢 恭助	国際金融 (1100)	2003.2.15 (4～10)
双方向性の国際交流学（17） - カネの集まるところが次の経済大国 -	邱 永漢	V O I C E (303)	2003.3 (208～213)
2. 通貨・金融			
(1) 通貨・金融一般			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
1997年金融危機の性格について	米田 貢	経済学論纂 43(1*2)	2002.11.30 合併 (53～85)
金融経済月報 (2002年12月)		日本銀行調査月報	2003.1 (3～68)
金融政策運営に果たすマネーサプライの役割		日本銀行調査月報	2003.1 (69～126)
<特集> 日本を取り巻く国際情勢を探る - 弱いドル、強いアメリカノ民主迷走が誘う政界再編、他 -	大場 智満 ほか	グローバルエコノミ ー 43(5)	2003.1.15 (4～26)
「速水日銀」5年の金融政策を総括する	野口 旭	エコノミスト 81(6)	2003.2.4 (95～99)
日銀による株買い取りの適法性を問う	大塚 耕平	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (36～38)
<特集> 徹底検証! インフレーターゲット - インフレーターゲットはなぜ必要なのか、他 -	伊藤 隆敏 ほか	金融財政事情 54(7)	2003.2.17 (12～27)
相場: 債券ディーラーが見た国債バブルの行方	櫻井 祐記	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (72～73)
<特集> デフレ続行 日銀「新体制」 - もはや 推進しにくいインフレーターゲットノ日銀はデフレ を望んでいる、他 -	白川 浩道 ほか	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (82～91)
歴史的検証 資本市場改革 (22) - 台頭著しい 株主アクティビズムだが費用対効果を見失っては ならない -	大崎 貞和	金融ビジネス (216)	2003.3 (94～95)
Asset Binge : Spending by the Bank of Japan is getting scary	Bremner , Brian	BUSINESS WEEK (3802)	2003.2.3 (19～19)
(2) 証券市場			
資本市場の一層の発展にむけて - 円滑な企業金融 をサポートするために<速水総裁講演>		日本銀行調査月報	2003.1 (1～14)
2002年の起債動向 - 普通社債が低迷、財投機 関債は4.4倍と急増		J C R 格付け (144)	2003.2 (20～21)
地方債市場の現状 - 地方債の概況と地方債投資家の動向 -	丹羽 由夏	農林金融 56(2)	2003.2 (58～67)
格付けが浸透する中で格付会社を巡る課題は山積 - 格付会社に関するアンケート調査結果につい て	山澤 光太郎 ほか	国際金融 (1099)	2003.2.1 (26～32)
マーケットが求める地方債のあり方	江森 剛文	日経地域情報 (409)	2003.2.17 (36～37)
Tokyo as a financial centre : Sayonara		THE ECONOMIST 366(8309)	2003.2.1 (61～62)
(3) 国際通貨金融			
高まる円安誘導論 - 過大な期待は幻想で終わる -	五十畑 隆	調査情報 (三菱信託 銀行) (260)	2003.1 (46～48)
2003年の国際金融市場展望 - 高まるデフレ圧力と国際協調 -		経済の進路 (491)	2003.2 (3～5)
官民対話の進展が望まれる国家債務再編メカニズム (SDRM)	浅見 唯弘	国際金融 (1099)	2003.2.1 (15～20)
外国為替のEDI化と国際決済システムの変革	貴志 幸之佑	国際金融 (1100)	2003.2.15 (20～26)
(4) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
アジアにおけるインフレーション・ターゲティング への取り組み - 新たな金融政策フレームワーク を模索する韓国、タ	高安 健一	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (82 ~ 124)
アジア諸国の債券市場の発展とその意義	清水 聡	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (125 ~ 169)
「政治の季節」を迎えるインドネシア - 04 年選 挙をにらんで顕在化し始めた政争の渦中で経済再 建を迫られる政府 -	入村 隆秀	J C R 格付け (144)	2003.2 (35 ~ 42)
台湾金融業界で深刻化する不良債権問題 - 金融改革先送りで早期処理は不透明 -		A s i a M a r k e t R e v i e w 15(2)	2003.2.1 (10 ~ 11)
The Nasdaq fights back	L a m b e , G e r a l d i n e	T H E B A N K E R 153(924)	2003.2 (65 ~ 67)
3. 海外経済			
(1) 世界経済一般			
国際機関の視点 (2) - 援助の制度選択 -	林 薫	開発金融研究所報 (13)	2002.12 (157 ~ 166)
新年世界経済の展望 - 停滞色強まる 2003 年ア メリカ・欧州・アジア経済 -		J a p a n R e s e a r c h R e v i e w 13(2)	2003.2 (21 ~ 56)
<特集> 2003 年の世界経済を展望する (2) - ロシアの経済外交戦略と中東危機、他 -	梅津 和郎 ほか	世界経済評論 47(2)	2003.2 (16 ~ 44)
W T O 新ラウンド - - その論点と展望 (2) - 関税交渉 -	財務省関税局 世界貿易機関 専門官	貿易と関税 51(2)	2003.2 (4 ~ 13)
W T O 体制下のアンチダンピング制度 (13) - 米国の熱延鋼板アンチダンピング調査 (中) -	福永 有夏	貿易と関税 51(2)	2003.2 (72 ~ 75)
Economy : After 40 years / Forward thinking / Four chal- lenges for 40 years, etc.	Mundell , Robert ほか	T H E O E C D O B S E R V E R (235)	2002.12 (9 ~ 21)
Economic outlook 2003-2004 : A hesitant recovery / General outlook / Country snapshots	Cotis , J - Philippe ほか	T H E O E C D O B S E R V E R (235)	2002.12 (69 ~ 89)
World economy : Look if you dare		T H E E C O N O M I S T 366(8309)	2003.2.1 (59 ~ 60)
(2) アジア地域			
中国解撤事情の調査について - 環境への対応を図る中国解撤業へ -		せんきょう 43(9)	2002.12 (21 ~ 26)
北太平洋地域協力の新たな枠組みを求めて - - N I R A 北海道フォーラムより - 北太平洋地域協力 に関する問題提起他	コンダン・オ ー ほか	N I R A 政策研究 (月 刊) 16(1)	2003.1 (2 ~ 69)
中国ビジネス事情近況 - 市場としての評価を受け る中国における様々な事象と物流事業 -	村上 敏夫	海事産業研究所報 (439)	2003.1 (22 ~ 26)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
W T O加盟で迫られる中国銀行業界の市場開放と地 場銀行の対応	萩原 陽子	調査月報 (東京三菱 銀行) (82)	2003.1 (1 ~ 12)
世界経済を拓く中国と日本 (2) - 世界のオープンシステム化する経済の再検討 -	清家 彰敏 ほか	ファイナンス 38(10)	2003.1 (42 ~ 57)
<特集> 日本 A S E A N交流 2 0 0 3 - 日本ア セアンセンター赤尾新事務総長に抱負を聞く、他 -		A s i a M a r k e t R e v i e w 15(1)	2003.1.15 合併 (2 ~ 16)
<特集> 新年中国 - - ラッシュとなった日本企業 の中国進出 - 業種別リストでみる日本企業の昨 年下期の進出状況他	牧野 茂雄 ほか	A s i a M a r k e t R e v i e w 15(1)	2003.1.15 合併 (18 ~ 47)
中国と A S E A Nの明暗分ける海外直接投資	平塚 大祐	A s i a M a r k e t R e v i e w 15(1)	2003.1.15 合併 (52 ~ 55)
中国における貿易・投資の自由化と産業構造調整	竹内 順子	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (24 ~ 48)
中国に不安定をもたらす所得格差の拡大	佐野 淳也	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (49 ~ 64)
深刻化する中国の財政問題	孟 芳	環太平洋ビジネス情 報 R I M 3(8)	2003.1.25 (65 ~ 81)
台湾の景気循環：アメリカ、日本と比較して	尾関 修	景気とサイクル (34)	2003.1.27 (44 ~ 63)
中国の近況と問題点 - 西安交通大学留学経験ほかの見聞を中心に -	大森 経徳	産業能率 (551)	2003.2 (2 ~ 7)
中国経済成長に伴う石油セキュリティの問題点 (上)	郭 四志	世界経済評論 47(2)	2003.2 (45 ~ 51)
中国に負けない経営 - 危うい均衡の中国のマクロ 経済と中国企業の台頭にどう対応するか？ -	小林 守	日機連月報 52(2)	2003.2 (1 ~ 6)
韓国の盧武鉉新大統領が抱える課題 - 日米韓の連 携と国内経済の舵取りをどう進めるか -	小林 俊之	みずほリサーチ (11)	2003.2 (6 ~ 7)
日本 A S E A N交流年 2 0 0 3 - I Tに活路を見 出すフィリピン経済 / メコン地域開発の現状と今 後の見通し -	ドミンゴ・L ・シアゾン・ J r . ほか	A s i a M a r k e t R e v i e w 15(2)	2003.2.1 (18 ~ 23)
中国で急成長する台湾の中小企業	松田 健	A s i a M a r k e t R e v i e w 15(2)	2003.2.1 (24 ~ 27)
アジアにおけるインフレーション・ターゲティング への取り組み	高安 健一	国際金融 (1099)	2003.2.1 (42 ~ 46)
日本 A S E A N交流年 2 0 0 3 - 曲がり角を迎え たベトナム経済 / 「黄星紅旗」 v s 「五星紅旗」 、他 -		A s i a M a r k e t R e v i e w 15(3)	2003.2.15 (16 ~ 21)
直接投資を阻むインドネシアの労働問題	高木 雅一	国際金融 (1100)	2003.2.15 (68 ~ 73)
華々しく開業した上海リニアに先行き不安	信太 謙三	世界週報 84(7)	2003.2.25 (54 ~ 55)
<特集> 躍進する中国経済 - 中国経済の台頭と 日本 / 資本収支危機を退ける金融・通貨政策とは 、他 -	関 志雄ほか	経済セミナー (578)	2003.3 (11 ~ 34)
躍進 中国企業 - 中国遠洋運輸 (コスコ) / 聯華 超市 (リエン・ホア) / 上海一百 (イーパイ) -	井上 隆一郎 ほか	ジェットロセンサー 53(628)	2003.3 (46 ~ 53)
Singapore : More questions than answers	Cockerill , Chris	EUROMONEY (397)	2002.5 (90 ~ 93)
Indonesia : IBRA gets its seventh chairman sine 1998	Cockerill , Chris	EUROMONEY (398)	2002.6 (152 ~ 165)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
China's economy : Is the wakening giant a monster?		THE ECONOMIST 366(8311)	2003.2.15 (63～65)
China : Private companies are the vanguard, but difficul- ties in getting financing...	Forney, Matthew ほか	TIME 161(6)	2003.2.17 (30～32)
Korea : The politics of peril -- A left-leaning president takes office as the North...	Ihlwan, Moon ほか	BUSINESS WEEK (3805)	2003.2.24 (24～31)
(3) 中近東地域			
(4) 西欧地域			
19世紀末のフランス「大恐慌下の経済成長」	財務省大臣官 房総合政策課	調査月報(財務省) 91(12)	2002.12 (1～22)
海外駐在員リレーレポート(32) - - ブリュッセル 事務所 - EUにおける最終製品のエコデザイ ン(環境配慮設計)	覚道 崇文	日機連月報 52(2)	2003.2 (16～20)
海外経済ウォッチ(欧州) - ユーロ、EU、そして英国 -	大澤 裕次	世界週報 84(5)	2003.2.11 (48～49)
ドイツ経済は“日本の二の舞い”になるのか	福田 直子	世界週報 84(6)	2003.2.18 (58～60)
拡大EUの主導権は仏独枢軸の手に - - エリゼ条約 40周年を機に協力強化	山本 一郎	世界週報 84(7)	2003.2.25 (12～16)
Portugal : Promises based on forecasts stretch credibility	Oakley, Tessa	EUROMONEY (398)	2002.6 (166～173)
The decline of Germany : With a weak economy and little political will to reform,...	Ewing, Jack ほか	BUSINESS WEEK (3804)	2003.2.17 (46～53)
(5) 東欧地域			
中欧諸国への直接投資の現状と課題 - EU加盟は 中欧諸国への直接投資を加速させるか? -	フリートリッ ヒ・ハインツ	調査月報(東京三菱 銀行) (82)	2003.1 (31～39)
変貌するロシア経済		経済の進路 (491)	2003.2 (15～17)
EU加盟で見せたポーランドの粘り腰	小森田 秋夫	世界週報 84(5)	2003.2.11 (14～17)
(6) 北米地域			
アメリカ2002年クリスマス商戦の動向		調査月報(財務省) 91(12)	2002.12 (23～29)
海外駐在員リレーレポート(31) - - シカゴ事務 所 - 米国のロボット産業の現状 -	吉田 重雄	日機連月報 52(1)	2003.1 (92～95)
1930年代米国大不況をめぐって	小林 進	景気とサイクル (34)	2003.1.27 (21～43)
「強いドル」維持、対日政策も変化なし - 米新経済チームの評価と課題 -	とおし 英二	世界週報 84(3)	2003.1.28 (16～19)
企業の危機感が押し上げる米国の生産性	江間 彰夫	みずほリサーチ (11)	2003.2 (4～5)
雇用増なき回復 - - 米国経済の行方 - 効果薄いプッシュ新総合経済対策 -	中岡 望	世界週報 84(4)	2003.2.4 (6～9)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
海外経済ウオッチ (U . S .) - 雇用回復の遅れと経済対策 -	池田 琢磨	世界週報 84(4)	2003.2.4 (52 ~ 53)
米国の財政再建はどう進むか - 財政規律の立て直しが不可欠 -	中林 美恵子	日本経済研究センター会報 (903)	2003.2.15 (8 ~ 11)
<特集> 米国企業の中国戦略 - 米中経済概観 / 官民一体で推進される対中ビジネス / 進出を加速する米企業 -	李 国威ほか	ジェットロセンサー 53(628)	2003.3 (8 ~ 32)
The U.S. economy : Troubles beyond Iraq	Symonds , William ほか	BUSINESS WEEK (3803)	2003.2.10 (30 ~ 33)
Bush's all-or-nothing gamble : Is he pushing too much economic change?	Dunham , R.S. ほか	BUSINESS WEEK (3804)	2003.2.17 (32 ~ 38)
America - - War and Iraq : The economic risks		THE ECONOMIST 366(8312)	2003.2.22 (65 ~ 67)
Online travel : Does expedia have the answer?	Mullaney , T.J. ほか	BUSINESS WEEK (3805)	2003.2.24 (62 ~ 64)
U.S. : Corporate scoreboard (Fourth quarter & full year 2002)	Park , Andrew ほか	BUSINESS WEEK (3805)	2003.2.24 (70 ~ 90)
(7) 中南米地域			
Bipolar Viewの破綻 - - 中南米の為替 制度動向が意味するもの	織井 啓介	開発金融研究所報 (13)	2002.12 (135 ~ 156)
海外経済ウオッチ (中南米) - 中央アンデス経済支えるメガプロジェクト -	遅野井 茂雄	世界週報 84(3)	2003.1.28 (44 ~ 45)
新しい国家債務再編メカニズム - 新興市場国危機 に対するセーフティネットをめぐる議論 -	小野 有人	みずほリサーチ (11)	2003.2 (8 ~ 9)
海外経済ウオッチ (ブラジル) - 力量問われる 2 つの顔を持ったルラ政権 -	堀坂 浩太郎	世界週報 84(7)	2003.2.25 (44 ~ 45)
Brazil : Make or break	Collins , Peter	THE ECONOMIST 366(8312)	2003.2.22 別頁 (1 ~ 16)
(8) アフリカ地域			
(9) オセアニア地域			
4. 経済理論			
(1) 経済理論			
自由主義的権利のゲーム理論的分析	吉原 直毅	経済研究 (一橋大学) 54(1)	2003.1.25 (1 ~ 18)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
□ 企業・経営篇			
1. 企業一般			
(1) 企業動向一般			
将来を見据えた地方公営企業のあり方<座談会>	総務省総合通信基盤局国際部 ほか	公営企業 34(10)	2003.1 (2~26)
平成13年度地方公営企業決算の概況について	総務省自治財政局公営企業課	公営企業 34(10)	2003.1 (27~49)
病院経営のポイント - 総務省地方公営企業(病院)経営アドバイザー活動記録より(2) -	長 隆	公営企業 34(10)	2003.1 (68~75)
南砺広域連合が取り組む「病院の設置及び管理運営」について	大門 信明	公営企業 34(10)	2003.1 (76~81)
<特集> 企業と雇用の再出発 - 倒産をめぐる労働問題と倒産労働法の課題/大手証券倒産後の再就職、他 -	毛塚 勝利 ほか	日本労働研究雑誌 45(1)	2003.1 (1~50)
2003年「M&Aプロフェッショナルに聞く」 - 日本で活躍するM&Aアドバイザー25社からのメッセージ -	(株)あおぞら銀行 ほか	M & A R e v i e w 17(1)	2003.1.15 (2~29)
「女性経営者に関する実態調査」を読む - 成果をあげる「キャリア型」の女性経営者 -	塩谷 直樹	金融財政事情 54(4)	2003.1.27 (59~63)
平成14年11月実施 企業動向調査(本社企業) - 今期の業況判断 産業全体で「悪化」超 -	経済産業省	経済産業公報 (15199)	2003.1.28 (4~9)
マーケットを読む(平成15年1月 M&A)		M A R R (マール) 101	2003.2 (7~8)
チャールズ・スミスのM&A講座 基礎理論編(14) - P M I - - M & A 後の統合(2) -	矢口 暢久	M A R R (マール) 101	2003.2 (16~19)
経営企画部長の判断(23) - M & A と減損会計 -	安田 祐一郎 ほか	M A R R (マール) 101	2003.2 (25~28)
<特集> 郵貯：公社化後のあり方 - 財政・金融システム改革とも並行した展開を/急拡大する郵貯・民間提携、他 -	村本 孜ほか	金融ジャーナル 44(2)	2003.2 (7~38)
低リスク・循環型社会に向けたマーケティングの役割 - 企業の成長論理に環境問題を組み込め -	橋本 徳生	日機連月報 52(2)	2003.2 (7~13)
対日投資：地方を元気にする外資系企業誘致	土屋 敬三	エコノミスト 81(7)	2003.2.11 (92~95)
ビジネス倫理と企業の社会的責任 - 法令遵守と社会貢献活動への要求高まる -	梅田 徹	日本経済研究センター会報 (903)	2003.2.15 (14~17)
<特集> 時価総額ランキング - 株式市場総決算、弾けて消えたITバブル -		東洋経済統計月報 63(3)	2003.3 (4~13)
(2) 海外投資			
<特集> 対内外民間投資	財務省	財政金融統計月報 (608)	2002.12 (1~123)
金融改革下の直接投資 - 日系企業と東アジア	岸 真清	商學論纂 44(2)	2002.12.25 (65~93)
日系製造業の対仏直接投資と撤退	雨宮 康樹	世界経済評論 47(2)	2003.2 (52~62)
WTO加盟1年の中国ビジネス環境 - 知的財産権、債権回収にリスク -	室井 秀太郎	日本経済研究センター会報 (902)	2003.2.1 (24~27)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ロシア：現地調達に腐心する進出企業	唐津 康次	ジェトロセンサー 53(628)	2003.3 (86～87)
(3) 海外事情			
活発化する中国のM & A 市場	宮坂 紀久雄	M A R R (マール) (101)	2003.2 (20～24)
温州民間企業の成長過程 (中国) - - 代表的な民間 企業に対する現地調査の報告	巖 善平	アジア経済 44(2)	2003.2 (61～82)
Mergers and acquisitions : Fortune fails to favour the brave	Morris , Jennifer	EUROMONEY (400)	2002.8 (62～67)
2. 中小企業			
(1) 中小企業一般			
日本におけるエンジェル投資家の現状について - 2002年エンジェル実態把握調査より -	井浦 幸雄	C I A J J O U R N A L 43(1)	2003.1 (52～55)
中小企業における技能継承の現状と展望	池添 誠	中小公庫レポート (3)	2003.1 (1～62)
中小製造業における自社技術の二元的把握 - 将来ビジョンの構築に向けて -	弘中 史子	中小企業季報 (124)	2003.1.20 (1～8)
セーフティネット保証の実施状況 (中小企業) - 利用実績が 1 兆円を突破 -	経済産業省	経済産業公報 (15198)	2003.1.27 (1～3)
<特集> 環境問題と中小企業 (2) - 中小企業 の環境経営 - - 持続可能な組織マネジメントの視 点から -	深澤 利元	商工金融 53(2)	2003.2 (4～24)
中小企業の財務戦略、金融対策 - 経営環境の変化と中小企業の対応 -	高木 健紀	商工金融 53(2)	2003.2 (39～63)
価格競争からビジネス・システム競争へ (中小企業) - 顧客ニーズに対応した事業の仕組みの創造 -	小川 正博	中小公庫マンスリー 50(2)	2003.2 (6～13)
中小企業における事業モデルの再考	山田 基成	中小公庫マンスリー 50(2)	2003.2 (14～19)
中小商業・サービス業の設備投資 - 2002年 10月「第73回商業・サービス業設備投資動向 調査」結果から -		中小公庫マンスリー 50(2)	2003.2 (20～25)
地場産業の変容とそこに生きる中小企業の対応	西岡 正	中小公庫レポート (4)	2003.2 (1～97)
近未来中小企業論：パーソナル化するマーケットへ の対応 - - 顧客マインドをとらえるネオ・カスタ ムメイドの可能性	大橋 照枝	調査月報 (国民生活 金融公庫) (502)	2003.2 (38～43)
新しいモノづくりへの挑戦 (43) - ニーズからシーズを創り出す時代 -	森野 進	発明 100(2)	2003.2 (30～37)
中小企業関連税制・予算の動向と今後の課題		マンスリー・レビュ ー	2003.2 (4～5)
中小企業の資金調達の多様化に向けた取組みについ て - 証券化技術を活用して金融仲介チャネルの 複線化を進める -	中曽 宏	金融財政事情 54(5)	2003.2.3 (35～39)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
中小企業調査月報 (1 月号) - 中小企業の最近の動向 -	経済産業省	経済産業公報 (15205)	2003.2.5 (4 ~ 5)
発展期迎えたバイオベンチャー - 資金、人材で多くの課題も -	松崎 勝美	世界週報 84(5)	2003.2.11 (32 ~ 35)
眼鏡の街にみるハウスブランド黎明期 - 匠の技と 新感覚デザインの融合	池下 譲治	ジェトロセンサー 53(628)	2003.3 (54 ~ 55)
(2) 中小企業対策			
中小企業向け政策金融の果たす役割の見直しを - 逆選択と民業圧迫を回避する枠組みの確立を急げ -	河村 小百合	J a p a n R e s e a r c h R e v i e w 13(2)	2003.2 (2 ~ 10)
(3) 海外事情			
アジアの創業事情 (中国) - 最新鋭マッサージチ ェアを上海で生産 - 年 3 0 % の伸びの健康機器 の裏側事情 -	増田 辰弘	技術と経済 (432)	2003.2 (58 ~ 62)
3. 企業経営			
(1) 企業経営一般			
<特集> 日本型企業経営を考える - 日本のコー ポレート・ガバナンス / 地方銀行「堅実経営」の 風土を考える -	小佐野 広 ほか	地銀協月報 (511)	2003.1 (3 ~ 16)
<特集> 先進企業のサービス事業に見る成長戦略 - サービスの魅力を高め成長する製造業をめざし て、他 -	金子 恭久 ほか	J M A マネジメント レビュー 9(2)	2003.2 (8 ~ 25)
時代のカタリスト (2) - 守り部たちよ -	福島県矢祭町 町長	J M A マネジメント レビュー 9(2)	2003.2 (26 ~ 29)
「知恵と発想」世代からのメッセージ (1) - 愚 かな競争だけの社会 - 「人や自然に向かう心」 を忘れず、考え抜く	寺垣 武	J M A マネジメント レビュー 9(2)	2003.2 (58 ~ 61)
<特集> 2 1 世紀の労使関係を考える - 今次労 使交渉に臨む経営側の基本姿勢 / 人事賃金制度の 新たな潮流、他 -	大國 昌彦 ほか	経済 T r e n d 51(2)	2003.2 (6 ~ 31)
中小企業経営者のための誌上ビジネススクール (最 終回) - 経営のダイナミズム -	高橋 德行	調査月報 (国民生活 金融公庫) (502)	2003.2 (20 ~ 21)
明日を拓く女性経営者 - 夢をあきらめなかったか ら好きな仕事に出会えた	渡辺 江利子	調査月報 (国民生活 金融公庫) (502)	2003.2 (30 ~ 33)
わが国における事業再生の現状と課題	安嶋 明	日経研月報 (296)	2003.2 (19 ~ 28)
2 0 0 3 年の消費トレンドはこうなる! 「超わがま 消費の台頭」 - 個人消費の行方 / 選ばれるワ ケ -		日経メカニカル (581)	2003.2 (37 ~ 47)
<特集> ヒットの陰にこの人あり - 高付加価値 商品を作りたい。だから女性、だからデザイナー 、他 -		日経メカニカル (581)	2003.2 (67 ~ 89)
絶対不失敗的中国部品採購 - 安い工場と安そうで 高い工場 見た目でその差は分からない -	遠藤 健治	日経メカニカル (581)	2003.2 (110 ~ 113)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
開発の鉄人開発を語る (2) - オバースペックについて考える -	多喜 義彦	日経メカニカル (581)	2003.2 (114～116)
「人材開発政策懇談会」報告書のとりまとめについて - 人材開発責任者間のネットワークの形成 -	経済産業省	経済産業公報 (15210)	2003.2.13 (1～3)
瀕死の日本経済 & 日本企業復活の条件 - - 有力 C E O (最高経営責任者) たちが語る「戦略論」		東洋経済 (5806)	2003.2.15 (98～101)
新興勢力を駆逐する 5 つの戦略 - - 革命は制圧できる	リチャード・ダベニー	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (127～138)
挫折がリーダーシップの糧となる - - 資質だけではリーダーは育たない	ウォレン G・ベニスほか	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (139～150)
I T ガバナンス：6 つの戦略シナリオ - - 権限の委譲と責任の放棄は別物	ピーター・ウエイル ほか	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (151～160)
リーダーシップの探求に終わりはない - - 独裁型から参加型、そして改革型へ	レオナード D・シェッフアー	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (161～168)
カリスマ C E O の呪縛 - - 属人性に依拠することの危険性	ラケシュ・クラナ	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (169～178)
ワーカホリックの孤独をいかに克服するか - - アメリカン・ドリームがもたらした不幸	エドワード M・ハロウェル ほか	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (183～195)
(2) 経営管理			
<特集> 企業業績に貢献できる内部監査とは何か - I S O 1 9 0 1 1 に基づく審査・監査 / W D I 概要、他 -	市川 昌彦 ほか	I S O M S (アイソムズ) (89)	2003.2 (12～51)
マネジメントシステム導入「コンサルティングの事例から」(2 6)	志村 満	I S O M S (アイソムズ) (89)	2003.2 (66～69)
データベースマーケティングのシナリオ構築 (3) - 意思決定を支援するデータマイニング活用方法 -	下石 和久 ほか	J M A マネジメントレビュー 9(2)	2003.2 (31～35)
組織 D N A を探る (2) - 「明るさ」が革新へのパワーを高める - - 組織マネジメントと“ O P E C S ” -	平田 健次郎	J M A マネジメントレビュー 9(2)	2003.2 (38～42)
中小企業の体質改善を行う C - T P M とは何か - - T P M をベースにした生産現場の問題解決手法	J I P M 研究所中小企業支援センター	J M A マネジメントレビュー 9(2)	2003.2 (44～47)
人が資産の時代に - - 事業戦略と同期化した人材開発戦略を - - 能力開発優秀企業賞受賞企業 2 社に見る人事・能力開発	吉野 博弼	J M A マネジメントレビュー 9(2)	2003.2 (64～69)
<特集> 環境経営 - エコプロダクツ 2 0 0 2 開催結果報告 / 環境経営における環境会計の有効性、他 -	桜井 正光 ほか	環境管理 39(2)	2003.2 (1～49)
市場のトレンド - - 曲がり角に立った音楽コンテンツ産業 - 技術と使い方のバランス探し -	鷲田 祐一	調査月報 (国民生活金融公庫) (502)	2003.2 (22～23)
<特集> お客の心をつかむ会社の秘密 - 不況克服の切り札は“癒し”の接客、他 -	平 富郎ほか	日経ベンチャー (221)	2003.2 (26～37)
変わる組織・変わる制度 - N E C の裁量労働制 - - 主任クラスを対象に裁量労働制適用者を 7 , 0 0 0 人に拡大 -	溝上 憲文	労務事情 40(1026)	2003.2.15 (3～5)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
実践 人事部門の分社化 - - その手順と留意点 - 導入メリットから適合業務の選定、運営方法まで を詳説 -	阿部 永吾 ほか	労政時報 (3574)	2003.2.21 (45～63)
<特集> トヨタ 進化するカイゼン王国 - - 「2 4の鉄則」に学ぼう - 「トヨタ生産方式」5つ の進化形、他 -	張 富士夫 ほか	東洋経済 (5808)	2003.2.22 (24～55)
競争優位のフィランソロピー - - 社会貢献コストは 戦略的投資である	マイケル E ・ポーター ほか	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (24～43)
<特集> 「学習する組織」のマネジメント - 学 習の心理学 / 学習優位の戦略 / 自己組織化の条件 、他 -	エドガー H ・シャイン ほか	Harvard Business Review 28(3)	2003.3 (46～125)
<特集> あなたの会社の弱点をチェック！ QMS (品質マネジメントシステム) 有効性診断	宮野 正克 ほか	ISOマネジメント 4(3)	2003.3 (1～91)
ワーク・フォース・マネジメント (Work Force = 仕事をする人間の集団)	小原 一樹 ほか	知的資産創造 11(3)	2003.3 (60～71)
<特集> 連携型ビジネスで勝つ - - NPO、研究 機関、顧客の知恵を活かせ - 環境ビジネスの3 つのキーワード、他		日経エコロジー (45)	2003.3 (28～37)
ISOの本質をつかめ：ケーススタディ (1) - - 環境活動を産廃処理事業の拡大に結び付けた新潟 ガービッチ		日経エコロジー (45)	2003.3 (60～61)
(3) 企業財務			
2002年3月期の財務状況	経済産業省企 業財務室	経済統計研究 30(3)	2002.12 (37～56)
三菱合資における3種の資本金	渡辺 康夫	慶應経営論集 20(1)	2002.12.15 (19～43)
保守的な会計測定の経済的機能について	薄井 彰	IMES DISCUSSION PAPER SERIES (日本語版) (1)	2003.1 (1～32)
環境会計実践理論入門 (11) - フロー原価計算の展開 (5) -	宮崎 修行	産業と環境 32(2)	2003.2 (53～55)
<特集> DIPファイナンスの新潮流 - 「事業 再生保証制度」の概要 / DIPファイナンスと融 資実務 -	全国信用保証 協会連合会業 務企画部ほか	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (6～22)
企業会計・ディスクロージャー・監査制度を巡る諸 課題と今後の対応	金融庁総務企 画局企業開示 参事官	JICPAジャーナル 15(3)	2003.3 (4～5)
<特集> 今3月期決算の実務ポイント - 退職給 付会計に関する実務対応 / 税効果会計に関する実 務対応、他 -	佐藤 東史 ほか	JICPAジャーナル 15(3)	2003.3 (11～30)
<特集> 業績報告 (2) - 「業績報告」をめぐる IASBの活動とその論点について<座談会> -	斎藤 静樹 ほか	JICPAジャーナル 15(3)	2003.3 (33～45)
IFRS (国際財務報告基準) 公開草案第2号「株 式報酬 (Share-based Payment)」の解説	上田 秀一	JICPAジャーナル 15(3)	2003.3 (54～58)
IFRS (国際財務報告基準) 公開草案第3号「企 業結合 (Business Combinations)」の解説	小賀坂 敦 ほか	JICPAジャーナル 15(3)	2003.3 (59～62)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
平成 14 年 3 月期に係る有価証券報告書の重点審査について	関東財務局理 財部統括証券 監査官	J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (65 ~ 67)
企業結合会計の課題	菊谷 正人	J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (68 ~ 73)
I A S B (国際会計基準審議会) 会議報告 (第 18 回会議)	山田 辰己	J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (93 ~ 99)
「監査報告書作成に関する実務指針 (中間報告) 」の公表について		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (135 ~ 152)
「監査基準委員会報告書第 18 号 (中間報告) 「委託業務に係る内部統制の有効性の評価」の改正について」の公表につ		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (153 ~ 162)
「監査基準委員会報告書第 22 号 (中間報告) 「継続企業の前提に関する監査人の検討」の一部改正について」の公表に		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (163 ~ 165)
「鉄道業における工事負担金等の圧縮記帳処理に係る監査上の取扱い」の公表について		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (167 ~ 170)
学校法人委員会報告第 36 号「私立学校振興助成法第 14 条第 3 項の規定に基づく監査の取扱い」の改正について		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (171 ~ 177)
「財務諸表監査における情報技術 (I T) を利用した情報システムに関する統制リスクの評価 (中間報告) 」の公表につ		J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (179 ~ 194)
連結決算に係る新基準の経営および資本市場への影響	辻 正雄	企業会計 55(3)	2003.3 (4 ~ 12)
< 特集 > 新「中間監査基準」の解説 - 新「中間監査基準」の意義と課題 / 監査実務への影響と対応、他 -	脇田 良一 ほか	企業会計 55(3)	2003.3 (17 ~ 38)
会計プロフェッションの自主規制における職業倫理の位置づけ	八田 進二 ほか	企業会計 55(3)	2003.3 (39 ~ 48)
企業会計基準委員会「ストック・オプション会計に係る論点の整理」について	豊田 俊一	企業会計 55(3)	2003.3 (49 ~ 60)
会計を理解するためのファイナンス入門 - - 資本コスト	蜂谷 豊彦	企業会計 55(3)	2003.3 (76 ~ 77)
コーポレート・ガバナンスとストック・オプションをめぐる実証研究 (1)	野間 幹晴	企業会計 55(3)	2003.3 (78 ~ 80)
< 特集 > 2003 年 3 月期適用 新制度の決算実務 - ゴーイング・コンサーンの開示 / 商法計算書類等の開示、他 -	手塚 仙夫 ほか	企業会計 55(3)	2003.3 (81 ~ 123)
相談室：会計実務 - - 不採算事業部門の撤退と会計問題 (1)	木下 徳明	企業会計 55(3)	2003.3 (129 ~ 133)
(4) 海外事情			
民営化先進国イギリスに学ぶ (2) - エージェンシー制度の仕組み -	木村 誠	J M A マネジメント レビュー 9(2)	2003.2 (36 ~ 37)
成長を志向する中国の企業家 (5) - 世界を見据えて自己改革を続ける - - 王順忠 (寧波轟金模具製造有限公司) -	大原 盛樹	調査月報 (国民生活 金融公庫) (502)	2003.2 (36 ~ 37)
I A S B (国際会計基準審議会) のストック・オプション会計公開草案の概要	竹口 圭輔	商事法務 (1654)	2003.2.15 (28 ~ 35)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)	
4. 労 働				
(1) 労働一般				
若年層の厳しい就職事情 - 求められる方策とは -	伊藤 雄介	調査レポート（三井 トラスト・ホールデ ィングス） (33)	2003.1	(9 ~ 14)
<特集> 期待されるキャリア・コンサルタント - 自律的キャリア形成と求められるキャリアサポ ート、他 -	国分 康孝 ほか	労働時報 56(1)	2003.1	(6 ~ 27)
「雇用問題に関する政労使合意」について	厚生労働省政 策統括官	労働時報 56(1)	2003.1	(28 ~ 30)
「男女間の賃金格差問題に関する研究会報告」総論 の概要	厚生労働省雇 用均等・児童 家庭局	労働時報 56(1)	2003.1	(49 ~ 51)
労働経済の動き（国内・海外）	厚生労働省政 策統括官・大 臣官房国際課	労働統計調査月報 55(1)	2003.1	(2 ~ 9)
雇用統計についての考察	厚生労働省大 臣官房企画課	労働統計調査月報 55(1)	2003.1	(10 ~ 16)
平成14年毎月勤労統計調査特別調査の概況 - 小 規模事業所の賃金、労働時間及び雇用の動き -	厚生労働省大 臣官房雇用統 計課	労働統計調査月報 55(1)	2003.1	(17 ~ 20)
平成14年賃金引上げ等の実態に関する調査結果の 概況	厚生労働省大 臣官房賃金福 祉統計課	労働統計調査月報 55(1)	2003.1	(21 ~ 25)
新世紀の人事システム（11） - 退職金制度の改革 -	藤原 久嗣	労務事情 40(1025)	2003.2.1	(3 ~ 10)
諸手当再考 - 賃金体系の変化に応じた諸手当の役 割／諸手当の採用状況と時間外割増賃金上の取扱 い、他 -	菊谷 寛之 ほか	労務事情 40(1025)	2003.2.1	(11 ~ 62)
2002年賃金引き上げ等の実態に関する調査結果 （厚生労働省） - 2002年に賃上げを実施し なかった企業はこれ		労務事情 40(1025)	2003.2.1	(63 ~ 67)
<特集> 辞めてはいけない - リストラ時代の鉄 則 - 厳しさ増す「サラリーマン氷河期」の実態 、他 -	石丸 かずみ ほか	エコノミスト 81(7)	2003.2.11	(75 ~ 86)
労使、学識者435人に聞く 2003年賃上げと 定昇問題 - 予想は1.5%、労働側の過半数が 「ベア実施」に否定	佐藤 公久 ほか	労政時報 (3573)	2003.2.14	(2 ~ 36)
最新データが示す企業福祉の新潮流（統計データ： 日本経団連／厚生労働省／企業福祉・共済総合研 究所）	秋谷 貴洋 ほか	労務事情 40(1026)	2003.2.15	(6 ~ 24)
論考 人事考課の役割と効果的な運用を考える（参 考データ：人事考課制度の有無、運用・公開の状 況 - 厚生労働省）	野原 茂	労務事情 40(1026)	2003.2.15	(25 ~ 33)
厚生労働省・男女間の賃金格差に関する研究会報告 - 配偶者手当の廃止、コース別人事制度の見直し を提唱 -		労務事情 40(1026)	2003.2.15	(34 ~ 46)
多様な働き方とワークシェアリングに関して政労使 が合意	布山 祐子	労務事情 40(1026)	2003.2.15	(56 ~ 58)
ホワイトカラーの職位・職務別賃金水準 - 部長、 課長、担当者別にみた14職務の最新実態 -		労政時報 (3574)	2003.2.21	(2 ~ 29)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
諸手当の支給傾向と最新実態（上） - 主要手当の 採用率、賃金構成比と会社別支給基準・金額 -		労政時報 (3575)	2003.2.28 (2～39)
(2) 海外事情			
<特集> 苦悩するドイツ - ドイツ経済の動揺と 労使関係ノドイツの外国人と新移民法 -	板東 慧ほか	I n t ' l e c o w k - 国際経済労働研 究 58(2)	2003.2 (6～22)
人口減少（４） - 欧州の人口減少と労働市場改革 -	伊藤 さゆり	ニッセイ基礎研 R E P O R T (71)	2003.2 (2～11)
米国：厳格化する就労ビザ審査	木村 洋一	ジェットロセンサー 53(628)	2003.3 (80～81)
The new global job shift : White-collar work is moving overseas. Who will be ...	Engardio , Pete ほか	BUSINESS WEEK (3802)	2003.2.3 (36～45)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ - 最後のページ)
□ 関連法律篇			
1. 関連法律			
(1) 関連法律一般			
「土壌汚染対策法」について (2)		鉱山 56(1)	2003.1 (31 ~ 42)
近代司法制度の源流をたずねて (2) - 近代司法制度の父・江藤新平 (2 ・ 完) -	毛利 敏彦	N B L (754)	2003.2.1 (71 ~ 75)
検討会情報 - 司法制度改革推進本部		N B L (755)	2003.2.15 (93 ~ 95)
新エネ電気利用法 (2) - 供給不足でも価格は上 がらず? “官製市場” が自由競争を阻む -		日経エコロジー (45)	2003.3 (58 ~ 59)
<特集> 新法施行直前 - 土壌汚染対策法 / 改正 省エネルギー法		日経エコロジー (45)	2003.3 (119 ~ 130)
(2) 民法関係			
<特集> 競売手続における物件明細書標準化に向 けて - 物件明細書標準化の意義と展望、他 -	最高裁判所事 務総局民事局 第3課 ほか	金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (6 ~ 57)
経済・企業再生の処方箋 (3)	佐々木 豊	金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (58 ~ 59)
建物の区分所有等に関する法律の一部改正法の概要 (上)	法務省民事局 参事官 ほか	金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (67 ~ 73)
判決速報：債務者に対する破産宣告後に物上保証人 から届出債権の一部の弁済を受けた破産債権者が 権利を行使し得る範		金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (74 ~ 78)
判決速報：特定の債務の弁済に充てる目的で会社代 表者から会社が借り入れた金員による当該債務の 弁済が破産法72条		金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (78 ~ 82)
ベーシック@法務 - 最新金融判例に学ぶ営業店O JT - 将来債権譲渡登記の不備とその対抗力 (保 証協会業務編) -		金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (87 ~ 86)
建物の区分所有等に関する法律の一部改正法の概要 (1)	法務省民事局 参事官 ほか	N B L (754)	2003.2.1 (6 ~ 12)
マンション建替え円滑化法施行令および施行規則の 概要	国土交通省住 宅局住宅政策 課法制係	N B L (754)	2003.2.1 (13 ~ 18)
マンションの建替えの円滑化等に関する法律による 権利の変換と強制執行等との調整に関する規則の 概要	最高裁判所事 務総局民事局	N B L (754)	2003.2.1 (19 ~ 26)
共同抵当の配当方法に関する最高裁の新判断	吉田 光碩	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (4 ~ 5)
建物の区分所有等に関する法律の一部改正法の概要 (下)	法務省民事局 参事官 ほか	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (34 ~ 40)
不動産リスク管理の新しい視点 (1 1) - 地下街問題 (2) -	濱本 茂ほか	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (61 ~ 60)
法制審議会第139回総会、担保・執行法制、民事 訴訟法等の改正に関する要綱を答申		N B L (755)	2003.2.15 (4 ~ 5)
現況調査報告書様式の標準化について (上)	最高裁判所事 務総局民事局 第三課 ほか	N B L (755)	2003.2.15 (26 ~ 38)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
建物の区分所有等に関する法律の一部改正法の概要 (2)	法務省民事局 参事官 ほか	N B L (755)	2003.2.15 (68～73)
担保・執行法制の見直しに関する要綱(平成15年 2月5日法制審議会総会決定)		N B L (755)	2003.2.15 (74～79)
民事訴訟法の一部を改正する法律案要綱(平成15 年2月5日法制審議会総会決定)		N B L (755)	2003.2.15 (80～84)
物上保証人からの破産債権の一部回収	中原 利明	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (4～5)
主債務者の破産と物上保証人による一部弁済 - 最三小判平14・9・24の検討 -	加藤 哲夫	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (6～12)
<特集> 動産担保・債権担保の実務ニーズと立法 課題 - 企業法制研究会(担保制度研究会)報告 書の概要、他 -	経済産業省経 済産業政策局 ほか	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (13～47)
消滅時効における原債権と求償権の関係する一事例 - 名古屋高判平13・1・30を素材として -	竹本 哲夫	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (57～63)
(3) 商法関係			
商事法務展望'99 - 会社法制の課題と展望/商 業登記の新しい潮流/企業組織をめぐる法制度の 課題、他 -	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1514)	1999.1.5 合併 (46～81)
2002年商事法務展望 - 会社法改正の課題と展 望/社会の高度情報化と商業登記/企業関連制度 の重点課題、他 -	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	商事法務 (1617)	2002.1.5 合併 (35～73)
新しい事業組織形態(日本版LLC)の構想(3) - 国際競争力を持つ企業法制の模索として -	大杉 謙一	商事法務 (1650)	2002.12.25 (19～22)
新しい会社更生法の概要(1)	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	金融法務事情 51(2)	2003.1.25 (60～66)
平成14年商法改正と経営機構改革(中) - 委員会等設置会社に関する論点・実務対応 -	森本 滋ほか	商事法務 (1652)	2003.1.25 (4～18)
検証・M&A法制(1) - 最近の組織再編の潮流 にみるM&A関連法制の現状と課題(上) -	松古 樹美	商事法務 (1652)	2003.1.25 (19～25)
新しい事業組織形態(日本版LLC)の構想(4・ 完) - 国際競争力を持つ企業法制の模索として -	大杉 謙一	商事法務 (1652)	2003.1.25 (26～41)
平成14年商法改正とM&A(2)	多久島 逸平 ほか	M A R R (マール) (101)	2003.2 (12～15)
改正会社更生法が成立 - 手続きを迅速化、早期再 生を後押し	高橋 成美	レーティング情報 6(2)	2003.2 (65～68)
新会社更生法の要点(2)	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	N B L (754)	2003.2.1 (27～36)
新しい会社更生法の概要(2)	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (23～33)
検証・M&A法制(1) - 最近の組織再編の潮流 にみるM&A関連法制の現状と課題(下) -	松古 樹美	商事法務 (1653)	2003.2.5 (15～24)
平成14年商法改正と経営機構改革(下) - 委員会等設置会社に関する論点・実務対応 -	森本 滋ほか	商事法務 (1653)	2003.2.5 (25～40)
新会社更生法の要点(3)	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	N B L (755)	2003.2.15 (58～67)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
新しい会社更生法の概要 (3)	法務省民事局 民事法制管理 官 ほか	金融法務事情 51(4)	2003.2.15 (64～72)
改正商法下の株主総会の実務 (1) - 委員会等設置会社・定款変更への対応 -	中村 直人 ほか	商事法務 (1654)	2003.2.15 (4～14)
改正新事業創出促進法における最低資本金規制の特例	経済産業省経 済産業政策局	商事法務 (1654)	2003.2.15 (15～20)
商事関係通達速報：「商法及び株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律等の施行に伴う」		商事法務 (1654)	2003.2.15 (40～51)
平成15年株主総会における改正商法の実務ポイント (1) - 法定準備金制度及び資本減少手続を中心に -	石綿 学	J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (47～52)
(4) 経済法関係			
<特集> 知的財産立国の実現に向けて - 知的財産基本法の制定にあたって、他 -	内閣官房知的 財産基本法準 備室 ほか	経済産業ジャーナル 36(2)	2003.2 (4～19)
宝探しの案内書 特許マップ (4 0) - 機能性プラスチック -		発明 100(2)	2003.2 (45～48)
知的所有権判例ニュース：補償金請求事件	生田 哲郎 ほか	発明 100(2)	2003.2 (94～95)
判例評釈 (1 1 9) - ライセンス契約における製造地・製造者制限条項の違反と並行輸入の許否 -	茶園 成樹	発明 100(2)	2003.2 (96～103)
金融機関等の組織再編成の促進に関する特別措置法の概要	金融庁総務企 画局信用課	金融法務事情 51(3)	2003.2.5 (41～45)
進む企業間移動 - 転籍出向をめぐる税務 - 引当金処理、負担調整の基礎知識を解説 - - Q & A 付き -	白土 英成	労政時報 (3572)	2003.2.7 (2～16)
初の司法判断 - ストックオプションによる利益は「一時所得」 - コンパックコンピュータ、マイクロソフト両事件・		労政時報 (3572)	2003.2.7 (36～42)
知的財産権紛争と仲裁 (1) - 仲裁手続利用の得失 -	浅井 孝夫	N B L (755)	2003.2.15 (39～46)
(5) 国際法関係			
(6) 海外事情			
銀行子会社の破綻における銀行持株会社の責任 (米国)	吉井 敦子	商事法務 (1652)	2003.1.25 (48～50)
U N C I T R A L 国際商事調停モデル法の解説 (1)	三木 浩一	N B L (754)	2003.2.1 (37～41)
米国におけるボイズン・ピルの「進化」とその最新実務 (上)	太田 洋ほか	商事法務 (1653)	2003.2.5 (4～14)
米企業改革法301条に基づくSEC規則案の公表 - 日本企業への影響・今後の手続を中心に -		商事法務 (1653)	2003.2.5 (72～73)
U N C I T R A L 国際商事調停モデル法の解説 (2)	三木 浩一	N B L (755)	2003.2.15 (47～57)
英国における社外取締役・監査委員会の役割 - 統合規範の改定などでレビュー		商事法務 (1654)	2003.2.15 (52～53)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
中国ビジネス法の現状と問題点	射手矢 好雄	J I C P A ジャーナル 15(3)	2003.3 (78～80)
タイ：日系企業が抱える法律問題 - - 規制業種、労務、権利保全	小林 秀彦	ジェトロセンサー 53(628)	2003.3 (74～77)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
□ 社会・その他篇			
1. 社会一般			
(1) 社会一般			
個人間の影響過程に関する考察 - オピニオン・リーダーシップに対するプロセス・アプローチの視点 -	澁谷 覚	慶應経営論集 20(1)	2002.12.15 (1～18)
障害高齢者のための音による心理領域の研究・第1報 - 施設介護での音楽療法の臨床実践評価 -	金子 純	慶應経営論集 20(1)	2002.12.15 (45～62)
新しい世界システムとNGO	長坂 寿久	ファイナンス 38(10)	2003.1 (24～31)
体位の成長と経済発展 - 明治期山梨県学校身体検査記録の分析 -	斎藤 修	経済研究(一橋大学) 54(1)	2003.1.25 (19～32)
不正告発者の保護制度と通報褒賞金を提案する(下)	阿部 泰隆	自治研究 79(2)	2003.2 (3～17)
若者は地域社会の担い手となりえるか - 若者の自立意識と地域社会との関わり -	柄田 明美	ニッセイ基礎研REPORT (71)	2003.2 (12～17)
公的年金加入者への通知 - 現状と課題 -	臼杵 政治 ほか	ニッセイ基礎研REPORT (71)	2003.2 (18～23)
次期年金改革の方向性と論点 - 保険料固定方式という選択肢 -	堀江 奈保子	みずほリサーチ (11)	2003.2 (10～11)
現代「階級」考 - 深夜の弁当工場で見た「奴隷労働」の女たち / 経済統計が示す日本の階級社会化 -	桐野 夏生 ほか	エコノミスト 81(8)	2003.2.18 (66～71)
(2) 海外事情			
2. その他			
(1) その他一般			
パネルデータ分析の新展開	北村 行伸	経済研究(一橋大学) 54(1)	2003.1.25 (74～93)
規模別製造工業生産指数(平成14年11月確報)	経済産業省	経済産業公報 (15203)	2003.2.3 (18～19)
(2) 海外事情			

